

令和7年度 第2回学校評議員会

資 料



(2月28日卒業式後の撮影会)

兵庫県立芦屋国際中等教育学校

令和7年3月7日

命味了了手製 議回学対幣齋員会

資 料

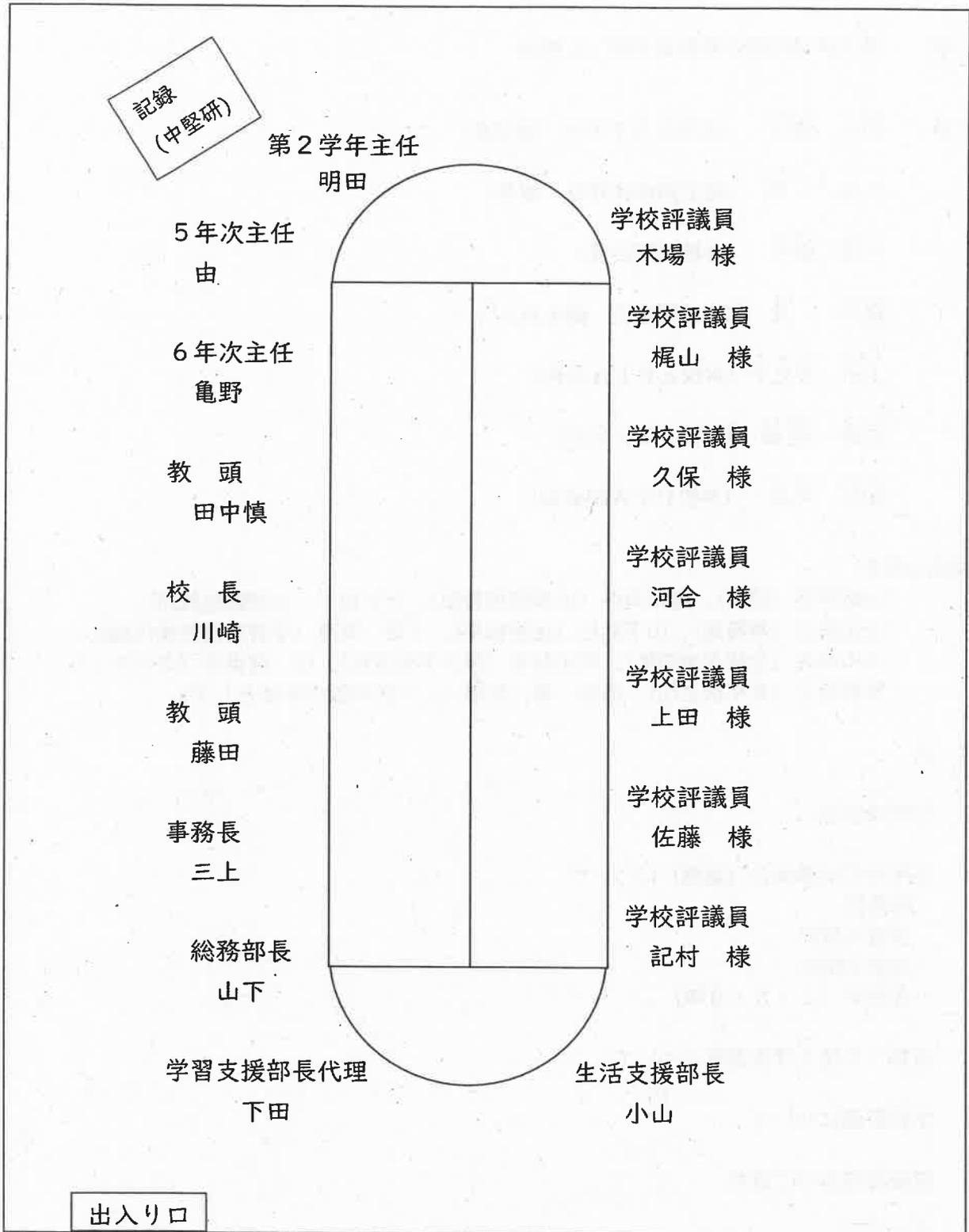


(命味了了手製 議回学対幣齋員会)

具直立国総中善養育学対

命味了了手製 議回学対幣齋員会

令和6年度 学校評議員会 座席図



令和6年度 第2回学校評議員会

日 時 令和7年3月7日(金) 13:30~15:00

場 所 県立芦屋国際中等教育学校 応接室

委 員 かわい まさとし 河合 優年 (武庫川女子大学 副学長)

くぼ たかし 久保 敬 (県立海洋体育館 館長)

こぼ しゅうじ 木場 修司 (本校同窓会長)

かじやま けん 梶山 健 (本校同窓会 副会長)

うえだ たみこ 上田 多見子 (本校元PTA会長)

さとう しゅんすけ 佐藤 俊輔 (本校PTA会長)

きむら たかよし 記村 尚義 (本校PTA副会長)

(本校出席者)

川崎芳徳(校長)、藤田美保(前期課程教頭)、田中慎一(後期課程教頭)、
三上勝也(事務長)、山下弘巳(総務部長)、下田 真寛(学習支援部長代理)、
小山和男(生活支援部長)、明田昌裕(第2学年主任)、由 佳世子(5年次主任)
亀野桂子(6年次主任)、高階 薫(記録・中堅研校内研修として)

次 第

- 1 学校長挨拶
- 2 本年度の活動報告(総括)について
 - ・総務部
 - ・学習支援部
 - ・生徒支援部
 - ・各学年(2・5・6年)
- 3 令和7年度入学者選考について
- 4 学校評価について
- 5 質疑応答及びご意見
- 6 連絡事項
- 7 閉会

令和6年度 第2回学校評議員会

資料 各分掌の成果と課題

	成 果	課 題
総 務 部	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒・教職員の安全・快適な学校生活を目標としたが、実感として成果を感じられていない。 ・国際高校との連絡・調整については良くなっていくと認識している。また、校内分掌間の連携についても協力的に行うことができた。 ・県立高校魅力アップ推進事業等について、学年・年次のご協力のもと進めることができた。 ・防災に関する意識を高めることについて、防災教育推進委員会としては不十分であった。国際高校とのさらなる連携が必要である。 ・学校の環境整備について、引き続き生活支援部と連携しながら進める必要がある。 ・PTAとの連携について、例年通りの取り組みに終わっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「生徒・教職員の安全・快適な学校生活」について、検証し具体的な推進をはかる。 ・校内分掌間や国際高校との連絡調整について、更に改善し円滑な行事等の運営を進める。 ・県立高校魅力アップ推進事業については、来年度の計画を中心に充実させる。 ・ボランティア同好会の設立もふまえ、防災教育委員会の機能を発揮させ防災教育について進める。 ・学校の環境整備について、教職員・生徒・保護者から意見を集め、具体的な取り組みを進める。 ・PTA・同窓会や外部団体との協力・交流を深める。 ・入試における1枠の定員割れは重要課題であり、広報活動など進める。
学 習 支 援 部	<ul style="list-style-type: none"> ・17期生の進路指導について、個々の進路などに応じた適切な進路指導を行うことができた。 ・日本語教育の推進に際しては、かねてから懸案であった学校設定教科・日本語の立ち上げを教務と連携して行い、特に後期課程での継続した日本語指導に道筋をつけることができた。 ・後期課程の教育課程については、本校の特色を出しつつ、個々の進路や目標実現に向けた改訂を行い、今後のさらなる検討事項についての検討を重ねること、カリキュラムマネジメント実現の方向性を示すことができた。 ・本校の多様な教務に関する事項について、概ね適切に処理することができた。 ・教務規定等について、現在の本校の実情に適した内容に改訂し、問題点について検討することができた。 ・今年度末に教務に関する研修会を開催することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な探究の時間について、内容や今後の方向性などを検討することができなかった。今後、教育課程委員会での協議を継続して行う予定である。 ・教育課程上における日本語教育の在り方について、今後さらに明確な方向性や指針を考察する必要がある。次年度の課題となる。 ・教務規定等については、本校の設立後すでに20年を超えて、現状と合わなくなっている部分が存在すると思われ、今後も検討を行う必要がある。 ・教育課程においては今後生徒の要望や進路の必要性を考えながら、学校設定科目の精選、授業時間数の確保などを検討する必要がある。 ・観ポイント評価の具体的な算出方法について、次年度に向けた研修会を開く必要があった。教員間の意見を取り交わして、より公正かつ適切な評価方法については次年度も継続して研修を進めていきたい。
生 活 支 援 部	<ul style="list-style-type: none"> ・本校における人権教育の中心である多文化共生を考える機会を教室の授業のみならず、講師を招いて話を聴く機会を設定することができた。在留資格や文化的背景の違いによる差別なども学ぶこともできた。 ・特別支援教育として、「通教による指導」を実施した。 ・携帯電話を校内で各自保管させ、使用に関するルールとマナーの意識を高められた。 ・私服制服用期間を昨年度よりも大幅に伸ばし、各自でTP0を考えて服装を 	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話の使用のルール・マナーを守る意識を高める。 ・私服制服用期間のルールについて生徒会を中心に検討したが、守れていない生徒にどうアプローチするか生徒会で話し合った。しかし、生徒が生徒を監視するようなシステムの案が出てしまった。そのようなやり方ではなく、互いに意識を高められるような方法を模索している。 ・文化祭の成功に向けて、年度初めに生徒会とPTA（インターナショナルチーム含む）の協議会を持ちたい。

	<p>選ぶ意識を高めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒会活動： <ul style="list-style-type: none"> 文化祭の企画・運営 文化祭、スポーツ大会における国際高校との連携推進 愛知、尾崎のサマーセミナーへの継続参加 芦屋マダンへの参加 「小さな地球交流会」の継続開催 芦屋市内の県立高校3校間の交流を深めた。 地域清掃活動：各学期末に後期生を中心に実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 「小さな地球交流会」の発祥の意義をもう一度考えて、有意義な会にしたい。
--	---	---

	成 果	課 題
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> 様々な行事を通して学校生活に慣れていき活動できるようになった。 朝学習の実施で授業前から落ち着いて学習に対する姿勢を身に付けていった。 道徳やAIなどの総合的な学習で多文化共生について取り組むことで、様々な文化的背景をもった仲間と友好関係を築けるようになった。 学年集会や学年での講演会で生徒自ら主体的に学び活動することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 規則正しい生活習慣と学習規律の確立 提出物や自分の身の回りの管理。 日々の学習習慣の確立
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> 文化祭では、リーダーを中心に生徒たちで企画、運営する力を身に付けることができた。 トライやる・ウィークを通して、自ら考えて行動する力を身に付けることができた。 授業に落ち着いて取り組むことができ、学級全体で学ぶ姿勢を身に付けることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 教員によって態度を変ええる生徒がいる。 挨拶をきちんとする生徒がやや少ない。 行事を通してリーダーの育成を行いたい。 長欠の生徒への関わり
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> 修学旅行を通して、命の大切さや平和の意味について考えさせることができた。 文化祭、体育大会等を通して、学級で団結することの大切さや、主体的に計画し、活動することの大切さを体験し、理解させることができた。 芦屋特別支援学校との学校間交流会を通して、多文化共生やインクルーシブ教育の側面からも他者理解や、表現力等を身に付けさせることができた。 アトマイルの取り組みを通して、海外の学校と文化的な交流を深め、SDGsの観点からも、グローバルな課題について議論し、表現させることができた。 要支援生徒に対して、生活支援部や特別支援コーディネーターと情報共有を行い、連携して学校生活を支援することができた。また、子ども家庭センター等の関係機関とも連携し、保護者、生徒と関わることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣の確立（遅刻、欠席、挨拶、体調管理、提出物等） 授業における学習規律の確立、主体的・対話的で深い学びがある授業の展開 リーダーの育成、フォロワーシップを持った集団の形成 日本語支援の必要な生徒への効果的な支援 長欠生徒への関わり、学習支援、フリースクール等との連携 多文化共生の観点からの人権意識の向上

4年次	<ul style="list-style-type: none"> ・後期課程1年目の自覚は芽生えているが、一部の生徒は時間にルーズになりがちで、遅刻が目立つ。 ・朝学習、週末課題などを行い、またICTを活用することで、学習習慣の確立ができていく。 ・自らの目標に向かって、少しずつ達成しようとしている生徒が多くなってきた。 ・お互いを認め合い、思いやる気持ちや育ち、円満な人間関係の構築は達成してきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、自己管理が行えるように、後期課程生としての自覚を促し、時間にルーズにならないように努める。 ・自己実現のために、積極的に学習に取り組む姿勢を養い、学習習慣の確立に努めていく。 ・良好な人間関係を保ちながら、自他を尊敬する心を育てていきたい。
5年次	<ul style="list-style-type: none"> ・全体として遅刻・欠席が少なく、基本的な生活習慣が確立できた。 ・一人一人の進路実現に向けて取り組みを継続している。 ・研修旅行及び事前・事後学習を通して「多文化共生」「国際理解」などについて考え、将来についても海外を視野に入れて深く考えることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習習慣の確立に引き続き取り組む。 ・本校生徒の規範となるよう行動させる。
6年次	<ul style="list-style-type: none"> ・全体として遅刻・欠席が少なく、最後まで充実した学校生活を送ることができた。また体調管理を心掛け、感染症が大きく広まることもなかった。 ・自分の将来をしっかりと考え、各々の進路目標を達成するために自分の課題に取り組んだ。その結果、多くの生徒が望んだ結果を出すことができた。 ・海外の大学などへ進学希望者が9名と多くおり、芦国で培った多文化共生の精神を今後は世界各地で実践していくことが期待される。 ・文化祭、体育大会などの行事では、最高学年にふさわしい内容の演技を披露し、下級生に示すことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国籍の生徒が大学入試全般について理解できていないところが多くあるのに、自分から学年団に質問に来ることが少なかった。自主性を期待していたが、もっとこちらから丁寧に指導する必要がある。

令和7年度入学者選考について

1 受験状況

募集人数	令和7年度		令和6年度
	志願者数	受験者数	受験者数
80人	230人	212人	217人

2 受験者数内訳

募集対象者	令和7年度	令和6年度
	受験者数	受験者数
① 日本語や日本文化への理解が不十分な外国人児童で、平成31年4月1日以降に来日し、かつ日本国籍を有しない児童	21人	22人
② 継続して1年以上海外に居住した児童で、平成31年4月1日以降に海外から帰国した児童	35人	34人
③ 本校の教育目標を理解し、留学や海外での生活等を目指して特に入学を希望する児童	156人	161人

※ 合格者発表は2月6日（木）である。

自己評価アンケート集計（職員）

5：よくできている 4：まあまあできている 3：あまりできていない 2：できていない 1：わからない

（5点満点）

基本方針	基本的方向	施策	取組	評価 5	評価 4	評価 3	評価 2	評価 1	R6年度	R5年度
予測困難な時代を生き抜く力を育む教育の推進	「確かな学力」の育成	学力向上の推進	1. 指導計画の作成及び観点別評価と指導の一体化	5	37	7	1	8	3.5	3.6
			2. 生徒の多様性に対応した授業	16	36	4	1	1	4.1	4.1
		国際理解を深める教育	3. 外部試験（GTEC等）の活用	8	9	9	6	10	3.0	2.5
			4. AIタイムの充実	15	15	8	6	14	3.2	3.5
			5. アートマイル等、海外校との交流	8	16	5	5	24	2.6	3.4
		情報活用能力の育成	6. 教員がICT機器を用いて行う授業	9	25	13	8	3	3.5	3.6
			7. 生徒が主体的にICT機器を活用する授業	3	20	19	10	6	3.1	3.2
	「豊かな心」の育成	人間力の育成	8. 生徒会活動の活性化	9	33	4	1	11	3.5	3.6
			9. 生徒主体の文化祭	15	35	4	1	3	4.0	3.9
		体験活動の推進	10. 研修(修学)旅行等、校外学習の活性化	16	32	4	0	6	3.9	3.7
	「健やかな体」の育成	心・技・体の醸成	11. 生徒主体の体育大会・スポーツ大会	16	31	4	2	5	3.9	3.7
			12. 活動方針に基づいた部活動の実施	10	26	8	3	11	3.4	3.0
		健康教育・安全教育	13. 登下校等の安全確保	4	37	4	4	9	3.4	3.8
			14. WBGTを活用した熱中症対策	17	24	10	0	7	3.8	3.5
	特別支援教育の推進	多様な学びの充実	15. 一人一人の多様な教育的ニーズに応じた教育の充実	12	35	6	2	4	3.8	3.9
		一貫性のある支援体制の構築	16. 特別な配慮や支援を必要とする生徒への対応	12	36	7	0	4	3.9	4.0
子どもたちの学びを支える環境の充実	教職員の資質・能力の向上	教職員の働き方改革の推進	17. 校務支援システムの運用	10	24	12	1	11	3.4	3.4
			18. 定時退勤や業務効率化への取組	13	13	13	14	5	3.3	2.8
	学校の組織力の強化	情報共有	19. 情報セキュリティー徹底、情報資産管理	7	28	8	9	6	3.4	3.6
		いじめ・不登校への対応	20. いじめアンケートによる早期発見・対応	19	31	2	1	5	4.0	3.7
	学校・家庭・地域との協働による豊かな学びの推進	家庭との協働	21. PTAとの連携	8	26	8	1	15	3.2	3.4
		地域への情報発信	22. HPやClassiを活用した情報の発信	15	27	9	0	7	3.7	4.0
			23. 授業公開やオープンスクールの実施	10	34	10	1	3	3.8	4.0
	多様性の尊重	子ども多文化共生教育の充実	24. 母語による支援の充実	21	25	6	2	4	4.0	
			25. 日本語指導の促進	22	24	7	0	5	4.0	
	安心・安全の確保	学校安全の取組の充実と危機管理態勢の整備	26. 安全に関する教室・講演会の実施	11	33	3	3	7	3.7	
27. 定期的・日常的な点検の実施			7	25	12	4	10	3.3		
28. 災害に備えた学校防災体制の充実			7	30	8	6	6	3.5		

令和6年度 兵庫県教職員資質向上指標による自己点検

分野	資産	教員としての資質の向上に関する指標	評価 5	評価 4	評価 3	評価 2	評価 1	R6年度	R5年度
学習指導	授業実践力 授業改善力	1. 学校教育目標や生徒の実態を踏まえた年間指導計画を作成し、計画的に授業を進めることができる。	11	33	6	2	2	3.9	3.8
		2. 学習指導要領の目標や内容に基づき、生徒の実態に応じた授業を設計することができる。	11	33	8	0	2	3.9	3.9
		3. 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりに取り組むことができる。	12	31	8	1	2	3.9	3.8
		4. 評価規準等に基づき、生徒の学習状況を把握・評価し、指導方法の改善につなげることができる。	6	35	6	1	6	3.6	3.8
学級経営・生徒指導	集団を高める力	5. いじめ、不登校などの教育課題の緊急性や重要性を理解し、その予防・解決に取り組むことができる。	11	28	4	0	11	3.5	4.0
		6. 学年・学級目標の実現に向け、学級経営案やホームルーム計画の立案・実行・改善ができ、生徒が安心して過ごせる学級づくりに取り組むことができる。	9	25	8	1	11	3.4	3.3
	一人一人の能力を高める力	7. 生徒との適切な距離を保ちながら、生活背景や内面の理解に努め、カウンセリングマインドとストレスマネジメントに基づく指導を行うことができる。	13	32	4	2	3	3.9	4.1
チームで組織を担う	協働性・同僚性	8. 「教職員の勤務時間適正化推進プラン」をもとに、ワーク・ライフ・バランスや勤務時間の適正化を意識しながら、計画的に仕事を進めることができる。	13	27	6	8	0	3.8	3.5
		9. 生徒への指導等に関して、同僚・先輩や管理職等に相談し、指導に生かすことができる。	15	35	1	2	1	4.1	4.0
	組織的対応力	10. 校内における自分の役割を認識し、校務分掌を的確かつ効率的に遂行できる。	10	34	3	2	5	3.8	4.1
		11. 校内の情報を適切に管理し、取り扱うことができる。	9	39	1	3	2	3.9	4.2
		12. 学校安全のための危機管理を理解し、事件や事故、トラブルに適切に対応することができる。	10	31	5	3	5	3.7	4.0
資質を高める自立性	自己管理能力 変革力	13. 日頃から、ストレスマネジメントに努めるとともに、教員として自覚ある行動をとることができる。	13	33	4	3	1	4.0	4.2
		14. 適切な言動を心がけ、生徒や保護者等からの信頼確保に努めている。	19	29	0	3	3	4.1	4.1
		15. 日々の実践等を振り返り、主体的に自らの教育活動の工夫・改善に努めている。	15	31	6	1	1	4.1	4.1

学校評価アンケート集計（生徒）

4：そう思う 3：少し思う 2：あまり思わない 1：そう思わない （4点満点 但し項目4は2点満点）
（質問項目4については、2：はい 1：いいえ）

内容	評価 4	評価 3	評価 2	評価 1	R6年度	R5年度
1 授業に熱心に取り組むことができた。	164	158	26	5	3.4	3.3
2 予習・復習等の家庭学習の習慣がきちんと身についた。	80	152	89	32	2.8	2.7
3 AIや総合的な探究の授業に熱心に取り組むことができた。	166	148	31	7	3.3	3.4
4 部活動を続けていますか。			232	118	1.7	1.6
5 部活動に熱心に取り組むことができた。 （部活動に入っていた人のみ）	173	57	26	14	3.4	3.4
6 文化祭に積極的に取り組むことができた。	269	69	7	6	3.7	3.7
7 体育大会に積極的に取り組むことができた。	244	86	17	6	3.6	3.5
8 校外学習に積極的に取り組むことができた。	263	76	9	4	3.7	3.7
9 授業について満足している。	44	241	60	8	2.9	3.0
10 授業・部活動以外の学校生活について満足している。	129	190	29	4	3.3	3.4

設問10 設問9「授業について満足している」で「4」または「1」と答えた人はその理由を書いてください

- ・先生の説明がわかりやすく、授業のおかげでいろいろな知識をもてるようになった。
- ・先生の字がわかりやすい、話がわかりやすい。
- ・先生の熱意を感じる。
- ・楽しみながらも真面目に吸収しようと思った。
- ・授業で、配布されたプリントを使用して、重要な部分がわかりやすい。
- ・喋っている人がいるし、その人たちに気づいても注意をしない先生もいる。うるさすぎると思う。

設問12 設問9「授業・部活動以外の学校生活について満足している」で「4」または「1」と答えた人はその理由を書いてください。

- ・食堂を使えたりするところがよい。
- ・部活が楽しい。
- ・先生や友達、部活の仲間と関わるができる。
- ・友達も以前より作れたので学校生活に満足している。
- ・昼休みも長く、校則が厳しすぎないから過ごしやすい。
- ・校外活動や修学旅行が楽しい。
- ・いつもある程度自由にさせてもらっているから毎日が楽しい。
- ・友達や先生、環境に恵まれて特に不自由なく学校生活を過ごしている。
- ・最近感じることは、下の学年になるほど服装や態度が乱れている人が多いことだ。
芦国には素敵な人たちのほうがたくさんいることもわかっていますが、制服私服併用期間など校則が緩くなりつつあるので、そのような自由な校則の上で整った学生生活が過ごせる生徒を芦国のみんなは待っていると思います。
- ・素晴らしい仲間たちと毎日過ごして楽しいし、刺激ももらっている。
- ・目標に向かって頑張っている。
- ・挨拶する人が多いし、楽しい。
- ・非常に充実した6年間だった。申し分がないとはこのこと。

学校評価アンケート集計（保護者）

4：そう思う 3：少し思う 2：あまり思わない 1：そう思わない (4点満点)

内容	評価 4	評価 3	評価 2	評価 1	R6年度	R5年度
1 授業に熱心に取り組むことができた。	67	96	26	7	3.1	3.3
2 学校生活全般を楽しく過ごしていた。	150	36	6	4	3.7	3.6
3 文化祭等の学校行事やスポーツ大会等の生徒会活動に積極的に取り組んでいた。	136	53	4	2	3.7	3.7
4 部活動に熱心に取り組んでいた。 (お子様が入部していた方のみ)	113	26	8	4	3.6	3.6
5 子どもを芦屋国際中等教育学校で学ばせてよかった。	128	59	5	2	3.6	3.7
6 異なる国籍・言語・文化背景を持った友だちと学ばせてよかった。	170	23	1	0	3.9	3.9

設問1 「授業におおむね満足していた」に関して、「2」「1」と答えた方はそのように思われる理由をお書きください。

- ・大学受験や世界の人たちと、大きくなれば否が応でも争い合うことになる（大学受験や就職、起業にしても）が、その下準備としての学力と考えると、一般的な公立中学では普通なのかもしれないが、もう少しレベルが高くてもいいと思う。
- ・自分からわからないことを質問できたり、授業後、わからないところを先生に聞きに行くと快く教えてもらえたと聞いています。
- ・英語の教育に期待している。
- ・前の学年ではいじめられていたが、今ではいじめていた4人と別のクラスになった為、授業に集中することができ大変満足できたと思う。
- ・先生によって熱心な先生と、まったくそうでない先生の差が激しかった。

設問3 「学校生活全般を楽しく過ごしていた」に関して、「2」「1」と答えた方はそのように思われる理由をお書きください。

- ・携帯電話の校内使用などルール違反、SNSの使い方など、他生徒の行動に対する不満が多く、きちんとルールを守る生徒バカみたいだと家で嘆いている。
- ・学校は楽しいけれど、人間関係で悩む事が多く、先生や友達に話を聞いてもらい前向きに捉えるよう頑張っていたが、行きたいけど行きたくない、という気持ちが体調にも影響して休む事も多かった。
- ・生徒同士多少の行き違いはある場合もありますが、それも子供自身が「経験」と捉えて、自分の捉え方を変えたり、見方を変えたりしながら楽しくしているようなので、楽しい学校生活を送れていると思います。
- ・不登校にもならず、毎日楽しそうで何よりです。友人関係で何かあっても自分たちで解決しているようです。

設問5 「文化祭等の学校行事やスポーツ大会等の生徒会活動に積極的に取り組んでいた」に関して、「2」「1」と答えた方はそのように思われる理由をお書きください。

- ・学校側が予行練習や準備に十分な時間を割いておらず、もう少しイベントに対して力を入れて欲しい。
- ・文化祭について、展示物や案内などにあまり力が入ってないと感じました。単にぶらぶらしている生徒さんが多かったように思います。
- ・委員活動や、イベント行事に自主的に取り組んでいる。
- ・自分のできることを一生懸命取り組んでいた様子でした。

設問7 「部活動に熱心に取り組んでいた」に関して、「2」「1」と答えた方はそのように思われる理由をお書きください。

- ・家庭の事情がない限り、授業がない日でも自分で早く起きて学校に向かい、手を抜かず部活を頑張る様子が見受けられました。
- ・部活動に通ってほしいですが、日本語を覚えることに精一杯でやる気が出ない。
- ・先生は素晴らしく子どもも学ぶことが多かった。芦国ならではの部活で入ってよかったと言っている。

設問9 「子どもを芦屋国際中等教育学校で学ばせてよかった」に関して、そのように思われる理由をお書きください。

- ・異国籍の子と一緒に学ぶことで他の国への壁などなく普通にクラスメイト、友達として接しているように思う。

- ・高校受験に向けた3年間ではなく、それぞれが思い描く目標に向け有意義に過ごすことができることをメリットに感じていたが、まさに課外活動に積極的に取り組むことができ、充実した3年間を過ごすことができた。
- ・「自分はこの学校に合っている」「この学校に通えてよかった」と本人が言っている。
- ・社会にはいろんな人が存在している（先生方大人を含め）、ということを学校という限られた世界でここまで感じ考える機会は無いので。
- ・同じような境遇の生徒たちが集まる場所で学べることは、子どもにとってとても貴重な経験だと思い感謝しています。
- ・生徒の多様性を反映して、仕組みや取り組み方に関しても多様性を包括する方法を模索していくとさらに良い学校生活になるのではと思います。いつもありがとうございます。
- ・多文化共生を掲げ、生徒に対して柔軟な考え方や寄り添う心を持っている先生が多く感じる。
- ・色んなバックグラウンドで育った生徒達。個性も強い生徒も多い中、諦めずに接していただけて感謝しています。
- ・幼少期から海外で生活してきた子どもにとって、似たような環境で育ったお子さんたちと過ごせることは心地よく、また刺激になっている。先生方がよく理解してくださっていることもとてもありがたく感じている。
- ・自主性を持った生徒が多く見受けられました。その中でよい影響を受けているいろいろなことに興味を持ち、自ら考え、チャレンジしてみようということが後期では増えたように思います。先生方のユニークな授業も楽しんでいました。心を痛める出来事や、辛いこともありましたが、寄り添ってもらえる友達の存在に助けられました。また先生方のお心配り、サポートのおかげで6年間元気に通学できたことを感謝しております。
- ・学習指導は少し物足りない気がするが、集まった生徒たちは、国際色豊かで、そうした環境で学んでいることはプラスだと感じる。あと面接試験を経ているからか、全体的に生徒達が礼儀正しく、その点で学ばせて良かったと感じる。
- ・子どもはとても楽しく通っています。男子ですが部活の部員人数が少なく試合へのモチベーションが低い。

設問11 「異なる国籍・言語・文化背景を持った友達と学ばせてよかった」に関して、そのように思われる理由をお書きください。

- ・元々、幼少期の海外生活もあり、他国の多様な考え方を尊重できているが、さらに、多種多様な考えを受け入れられるようになっている。また日本人として日本を誇りに思うという当然の考え方もしっかり持っている。
 - ・自分と違う意見や考えも持つ生徒や先生の話聞き、理解しようとする、その中で自分が思うことに敬意を払われ、伝えるという機会をいただけることは子供にとって何事にも代え難い体験だと思っています。
 - ・グローバル化が加速する中、いろいろな背景があるのが当たり前ということを肌感覚で学べたことが大きな財産となった。文化によって主義主張も異なる中で、接し方、折り合いのつけ方を無意識に、でも真摯に受け止め学べたことが良かった。これらを社会に出る前に10代に経験できたのは芦屋国際の環境ならではです。
 - ・国籍やバックグラウンドが違って、学校生活を通して同じように楽しんだり大変な思いをしたり、色々と共有する中でお互い一人の人として付き合うことができたのはとても貴重な経験だと思っています。また我が家は日本国籍ですが、長く海外にいたので帰国後馴染めるか心配でしたが、芦国では悪目立ちしたり浮いたりせず、1人1人を尊重する雰囲気自然とあり、本当に良かったと思います。
 - ・複数の言語を自由に話せるクラスメイトから日々刺激をもらっているようです。また、海外のことに触れたニュースを目にする際に、子供なりに冷静に「政治」と「個人や国籍」とを切り離れた考えを持ちつつあることに感心しています。
 - ・世界や社会事象に興味や関心を持ち、ニュースなどを見ながら、自分ごととして考えたり意見を言うようになった。
- その他 上記の他に、今年度1年間を振り返って、学校の教育活動へのご意見等があればお書きください。
- ・クラッシーで写真を交えて様子を伝えてくださるのがありがたいです。子どもから聞けなかったことも写真で伝わり会話も増えています、ありがとうございます。
 - ・部活動も引退まで一生懸命に参加していました。先生方が暖かくご指導してくださったので部活が楽しく、いいメンバーにも恵まれ頑張ってきたのだと思います。進路指導も丁寧にみていただき安心しています。
 - ・先生たちの多様性を反映し、それぞれが自由に自主的に学びを進めていく、好きなことを見つけていく教育がされるときさらに素晴らしい学校になるのではと思います。その中で私たち保護者も学校の皆さん、生徒さんをサポートすることができればと思います。
 - ・意欲的な先生が増えれば、その情熱は子供たちに伝わるので、まずは先生同士が埼玉などの英語力が伸びている地域に出向けるなど、学びが増やせる環境整備が整えばいいと思います。こどもたちは新しいことやビッグなことが大好きです。

- ・いつも熱心に子供たちを見守ってサポートしていただき感謝しております。

私服で登校する期間ができたり、スマホを預けず自分たちで管理するところが一見自由に見えますが、入学した頃は子供たちが自由な発想で子ども発信で先生方の協力をいただきながら学校生活を送れているように思えていましたが、最近は自由な発想というより、他の公立中学のように規則で縛られていっているように思うところは少し残念。

「ダメだ」で子どもを縛るのではなく、自分たちで何が良くて何がダメなのかをもっと子どもたちで考え、それを信じて個性を伸ばせるような環境になるといいと思う。

- ・英語の教育にもっと力を入れて取り組んでほしい。1人1台端末の教育をもっと進めてほしい。
- ・今年度の修学旅行ではファームステイを通してコミュニケーション力に自信ができてきたと話していて、またどこかに留学してみたいとも語っていました。本当にいい経験ができてよかったと思っています。海外での引率、先生方大変だったと思います。どうもありがとうございました。
- ・授業の中で子どもたちが考える時間をもっと増やしていただけたらうれしいです。子供たち同士で意見交換し、日常的にプレゼンするような授業もあるといいと思う。課題等でのPCの活用も更に増えることに期待しています。
- ・学校生活はとても楽しんでおり、芦国に進学したことに大変満足しております。いつもありがとうございます。

学校の特色づくりに係る取組

(1) 学校行事の視点 (第1回学校評議員会(6/27以降の実施分))

①進路講演会 (4年次 7/11(木) 2限)

鳥取大学の森川 修教授をお招きして、「大学とはどんな所?」や「文理選択」についての講演をしていただいた。

②芸術鑑賞会 (全学年 7/12(金)午後 於. 芦屋市民センター)

貞松・浜田バレエ団によるクラシックバレエを鑑賞した。文化芸術による対話や交流を通じて文化的な多様性や相互理解を進めていくことができた。

③小さな地球交流会 (全学年 7/17(水) 2限, 12/18(水) 4限, 3/12(水) 2限)

国籍を問わず学年を超えた生徒同士の交流を行い、生徒同士のコミュニケーション能力を高めると同時に、様々な文化や価値観に触れ、国際教養を身につける。

④情報モラル講演会 (全学年 7/17(火) 3限)

情報モラルを高め、スマートフォンやタブレットなどの情報端末機器を正しく使用できるような内容で法務局職員からご講演いただいた。薬物乱用の内容も盛り込まれていてインターネットの怖さを知ることができた。

⑤交通安全教室 (全学年 7/17(火) 4限)

芦屋警察署交通課の職員から講演いただき、DVD視聴を行いながら、交通安全に関するルール・マナーや、自転車運転時の交通安全について学んだ。

⑥税に関する出前授業 (第3学年 7/18(木) 4限)

税理士の方から、税の仕組みやその使い道、納税者としての心構え等について、お話しいただいた。とても身近な内容だったこともあり、生徒たちは真剣に聴いていた。

⑦東日本大震災被災地支援活動 (東北ボランティア) (希望者 8/6(火)~8/8(木))

田中教諭引率の下、19期生7名の希望者が宮城県の被災地を訪問し、被災地の住民や現地で支援活動を行う学生等との交流を通じ、ボランティア活動の重要性を理解し、社会の課題について考えることができた。

⑦校外学習 (第1学年 9/27(金) 於. 神戸市立神出自然教育園)

稲刈りに関わる農業体験を通して農作物の成長をや労働の喜びを体験し、日本の伝統文化に親しむことができた

⑧体育大会 (全学年 10/2(水))

各種リレー種目、4年次~6年次学年種目、前期生大縄跳び、後期生綱引き、部活動行進、部活対抗リレー、AB対抗玉入れ、学級対抗リレー等の種目があった。どの生徒も全力で最後まで頑張る姿が見られた。部活対抗リレーには教員チームも参加した。

⑨学校説明会 (10/12(土) 10:00~12:30)

小学校6年に在籍する(その学齢にある)児童の保護者を対象に本校体育館で、学校概要の説明、令和7年度入学者募集要項説明、質疑応答のあと、個別事前相談を行った。本校を知っていただく機会が文化祭2日目とこの学校説明会のみとあって、出席された家庭数も223あり(昨年度は205家庭数)、非常に盛況であった。

⑩人権講演会「性の多様性について考える」(第1学年 10/18(金) 5~6限)

外部講師の大久保 暁氏をお招きして、セクシュアルマイノリティに関する正しい知識の理解を

図ることによって互いの違いを認め合い、自分らしさを大切にすることがいかに大切かを学ぶことができた。

⑪京都大学学びコーディネーターによる出前授業（5年次 10/24(木) 6限）

ニュージーランド研修旅行事前学習や進路学習の一環として、京都大学の博士後期課程2回生の学生に' We Are Pacific Siblings' というテーマで出前授業を行ってもらった。生徒たちは、世界で活躍する若者の話を聞いて学びへの動機付けを高め、自分たちのキャリア学習へとつなげることができた。

⑫青少年芸術体験事業～わくわくオーケストラ教室～

（第1学年 10/25(金) 於. 兵庫県立芸術文化センター）

兵庫芸術文化センター管弦楽団の専門家から、オーケストラについての説明を受けたり、生の演奏を聴いたりして、本格的な芸術体験をすることができた。

⑬キャリア教育講演会（4年次 11/7(木) 6限）

本校PTA会長の佐藤俊輔氏をお招きして、「自ら考え、主体的に行動できるような人になるために」をテーマにして、ご自身の体験を交えながら、学校での学びと仕事とのつながり、変化の激しい社会で必要なこと、キャリアデザインで大切なことについてご講演いただいた。

⑭トライ・やるウィーク（第2学年 11/11(月)～11/15(金)）

各事業所での職業体験を通して社会の人々との交流や地域に学び生徒の自立性を高めたり、自分なりの生き方を見つけようとするきっかけになった。

⑮研修旅行（5年次 11/11(月)～11/16(土) 於. ニュージーランド・オークランド市）

ニュージーランドの文化に触れ、多文化共生の精神を学び、グローバル社会で生きる姿勢を培う、ファームステイ体験を通じて、異文化・他者を受け入れ、尊重する態度を身につける、現地の高校を訪問し、これまでに身につけてきた語学力や国際感覚を生かし、現地の高校生と積極的にコミュニケーションを取るという目的の下で、5泊6日（機内1泊）の行程で見聞を深めることができた。

⑯国際理解講演会（第1学年 11月15日(金)）

アフリカ・カメルーン出身の漫画家で放送作家、タレントの星野ルネ氏をお招きして、ご自身の体験を通して、日常生活の様々な問題を人権という観点で捉え直し、人権尊重の意識を高めていく一助となった。

⑰公開授業（全学年 11月19日(火) 2～3限）

よりよい授業づくりを目指して本校の授業を公開した。同時に、日本語支援が必要な本校生徒に対する授業を公開し他校への周知を図り、研究授業を通し、教職員の日本語教育への理解を深めることができた。

⑱大学模擬講義（4年次 11月21日(木) 6限）

神戸大学経済学部の梶谷 懐教授をお招きして、経済学部で行われている模擬講義と学校案内を行った。

⑲カウンセリングマインド教育プログラム(第1学年 12/10(火) 2～3限)

本校スクールカウンセラーで臨床心理士の木川 恵理先生より、「ストレスに対する考え方、対処法を学び、実践へとつなげる」「カウンセラーの存在を身近に感じることで、困った時に相談しやすい雰囲気を作る」目的で講演していただいた。

⑳メンタルに関する講演会（全学年 12月10日(火) 4限）

大阪社体スポーツ専門学校講師で日本オリンピック委員会強化スタッフの北出 雅人氏をお招きしてメンタルトレーニングをテーマとした講演会を行った。

㉑ 2学期スポーツ大会（第1～3学年 12/11(水) 3～4限）

運動場と体育館を使って、女子はドッジボール(15人制)、男子はバレーボール(7人制)を行った。前期課程生徒会執行部主導で大会を運営することができ、期末考査を終えた生徒たちも表情晴れやかに参加することができた。

㉒ 2学期ふるさと貢献活動（清掃活動）（4～5年次 12/11(水) 3～4限）

学校周辺地域の清掃活動を行った。4年次・5年次80名の生徒が8グループに分かれて60分程度ボランティア清掃を行った。地域の方からは感謝のお声もいただいた。

㉓ トライ・やるウィーク発表会（第2学年 12/13(金) 3～4限）

11月に行われた「トライ・やるウィーク」では、生徒一人一人が前向きに活動することができた各事業所で体験したことや学んだことを、保護者や1年生の前で発表することで、達成感をさらに感じることができ、自信につながった。

㉔ 国際理解講演会（4年次 12/13(金) 3～4限）

神戸外国語大学のヤガタ ステファニー氏をお招きして、英語による効果的なスピーチ・プレゼンテーションのしかたについて、理論と実践を行った。スピーチにおいてアクセント意識しながら発表することは生徒たちにとって新たな視点であった。

㉕ 芦屋特別支援学校との交流会（第3学年 12/16(月) 2～4限）

本校3年生80名が芦屋特別支援学校中学部1～3年生の生徒44名と交流を行った。自己紹介をしたあと、ゲーム大会や各学年による出し物を楽しんだ。近隣の学校の生徒にふれあい、両校の交流を深めていくための好機となった。

㉖ 研修旅行発表会（5年次 12/16(月) 3～4限）

11月に行われた研修旅行では、ファームステイを通してコミュニケーション力がつき、卒業後に留学も視野に入れている生徒がでてきた。ニュージーランドで体験したことや学んだことを、保護者や4年生の前で発表することで、達成感をさらに感じる事ができた。

㉗ 多文化共生講演会（全学年 12/19(木) 3～4限）

チベット出身歌手で社会教育家であるバイマーヤンジン氏をお招きして、「日本とチベット 異文化を越えて」という演題で講演会を行った。氏の生き方をお聞きして生徒たちは、多様な背景を持つ人々がともに暮らしやすい社会を実現するにはどうすべきかという問題意識を持つことができた。

㉘ 能登半島被災地支援活動（希望者 12/20(金)～12/22(日)）

田中教諭・中沢教諭引率の下、12名の生徒が1月の震災、9月の水害で被害を受けた輪島市内の住宅の掃除・片付け業務に携わることで、年末年始に被災者が心安らげる環境を築くための支援を行い、その活動の内容・成果を1月8日の始業式後に報告した。

㉙ 第2回防災避難訓練（全学年 1/8(水) 2限）

国際高校との共催で、地震・津波等の災害時に、安全かつ冷静沈着に避難できるよう訓練を行った。シェイクアウト訓練の実施後垂直避難をして、速やかに人員の把握や安全確保ができるかの確認を行った。

㉚ 学校別説明会（4年次 1/16(木) 6～7限）

生徒の進路意識を高め、受験までの今後を見据えた学習計画を立てるきっかけにするために、各

種学校の講師をお招きして、学校・学部の紹介や入試制度、学生生活、就職状況等をお話しいただいた。

⑳阪神淡路大震災 1.17 追悼行事（国際高校と共催 1/17(金) SHR 時）

大震災から 30 年を迎え、震災でお亡くなりになった方を追悼するとともに、震災で培われた絆や思いやりの大切さを語り継いでいくために、川崎校長が両校を代表して放送にて生徒たちに講話をし、その後に黙祷した。

㉑選挙についての出前授業（4年次 1/23(木) 6限）

自立した主体として社会に参画する意識を高め、主体的に課題を解決する意識を高める方法を学んだ。

㉒AI発表会(第1学年 2/21(金) 5, 6時間目)

1年生が「総合的な学習」で1年間学んだ内容・成果を「韓国・中国・ネパール・フィリピン」に分かれて報告した。クイズや歌やダンス等の発表があり、見に来ていただいた保護者の方にも楽しんでいただいた。

㉓卒業式(2/28(金))

第17期生卒業生70名の新たな門出を祝福するかの日差しに恵まれた佳き日、本校体育館において卒業式が厳粛に挙行された。その前日には、卒業生の6年間の活動を讃える表彰式、記念品贈呈式が行われ、在校生から祝福の拍手を浴びた。



「交通安全教室」



「東北ボランティア（出発時）」



「体育大会（選手宣誓）」



「学校説明会」



「人権講演会（1年）」



「わくわくオーケストラ（1年）」



「キャリア教育講演会（4年次）」



「研修旅行＜集合時＞（5年次）」



「公開授業」



「メンタルに関する講演会（後期生）」



「スポーツ大会（前期生）」



「ふるさと貢献活動」（4・5年次）



「トライ・やるウィーク発表会（2年）」



「研修旅行発表会（5年次）」



「国際理解講演会（4年次）」



「多文化共生講演会」



「A I 発表会（1年）」



「各種表彰式(卒業式前日)」

(2) 職員研修の視点<学び続ける教員の育成>

①第1回カウンセリングマインド研修会(8/27(火))

様々な文化的背景をもつ生徒のメンタルヘルスについて、本校スクールカウンセラーの木川 恵理氏による研修を受けた。

②エビペン研修会(8/30(金))

本校養護教諭より、エビペンを処方されている生徒についての情報共有とエビペンの基本的な考え方及びエビペンの使い方の講義を受けた後、実際に研修用のエビペンを用いて練習を行った。

③旅費システム操作研修(8/30(金))

本校では9月より旅行命令簿を廃止して(会計年度任用職員は継続して使用中)、電子申請化するのに伴い、「旅費システムクイックマニュアル」に沿って本校事務長が説明した後で、職員がパソコンを使って実際に入力操作を行う研修を行った。

④日本語研修会(9/17(火))

広島大学准教授の南浦 涼介氏より、「多様な言葉と文化が混ざる教室・学校で『考える』授業をする一言語と活動と評価」というタイトルで研修を受けた。多様な背景をもった本校の生徒たちにどのような授業を展開していくことができるのかについて考えを深めることができた。

⑤救急法講習会(12/9(月))

日本赤十字社より派遣された指導員の住野 日出世氏より、AEDを用いた心肺蘇生法の習得と生徒が倒れた場合の初期対応の習得を目指して研修を行った

⑥日本語教育研修会(1/7(火))

異文化間を移動する生徒の心理状態への理解に向けて本校日本語教育推進委員主導でワークショップを行った。異文化体験ゲームを通して、マイノリティーの立場になったときの心理状態などについて「自分ごと」として捉える機会を設けた、職員全体の意識の向上を図ることができた。

⑦教務研修(2/26(水))

観点別評価についての理解を深め、以後の実践に活用するために、本校学習支援部長主導で事例研究を行った。研修によって、教科の特性を鑑みた評価規準の必要性、PDCAサイクルの手法で常時改善を図ること、こうした研修の機会を設けること等を皆で確認した。



「カウンセリングマインド研修」



「エピペン研修」



「旅費システム操作研修」



「日本語研修会」



「救急法講習会」



「日本語教育研修会」



「教務研修」



(3) 教育関係者の教育視察の視点

①兵庫県教育委員会 大迎 規宏教育次長 (7/10(水) 9:00~10:00)

1年A組の数学、1年B組の日本語クラス、2年生の英語の授業の視察後、日本文化研修室や国際交流ホールを見学。

②兵庫県教育委員会 福井 昌樹教育次長

兵庫県教育委員会教職員企画課 藤田 寛之副課長 (8/1(木) 16:05~17:05)

マルチメディア室、前期課程HR教室、選択教室7・10・11、総合理科室、子ども多文化共生センターを視察。

③(公財)海外子女教育振興財団 (9/10(火) 13:00~15:00)

1年と2年の日本語クラス、6年の論理表現の授業を視察。

④武庫川女子大学 大倉 健太郎教授、

Friendship Educational Foundation Joe H. Harris 理事長

Friendship Aspire Academy Jason Simmons 校長

チャータースクールが設立されている地域の教育長 Phong Tran 氏 (10/1(火)10:30~12:00)

2年A組の音楽、2年B組の国語・日本語クラス、3年生の英語、4年B組の歴史総合、5年生の化学・世界史探究・日本史探究を視察。来年度9月～10月に1週間 Friendship Education Foundation の職員2名程度を受け入れ、授業見学を中心に交流予定。

⑤兵庫県立学校長協会人権教育委員会所属校長 32名 (10/10(木) 13:00～16:00)

1年B組の国語・日本語クラス、2年B組の美術、3年生の総合的な学習、5年生の論理表現、6年生の地理探究・現代文研究の視察と子ども多文化共生センターの見学。

⑥神戸松蔭女子学院大学 水田 時男教授と教育学科1年生3名 (11/14(木) 8:50～11:30)

4年生の論理表現、1年生の英語を見学。

⑦札幌市教育委員会 6名 (11/15(金) 9:30～11:30)

学校での帰国・外国人児童生徒に対する弾力的な学習支援、個に応じた日本語教室の展開について1年A組の国語・日本語クラスの視察後、子ども多文化共生センターを見学。

⑧神田外国語大学 杉田 めぐみ准教授 (11/21(木) 13:00～15:00)

1年B組の国語・日本語クラス、3年生の総合的な学習「アートマイル」、5年生の論理表現、6年生の地理探究を視察。



海外子女教育振興財団



アメリカチャータースクール

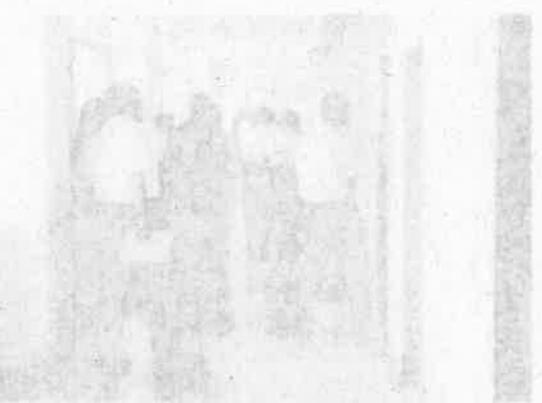


校長協会人権教育委員会



神田外国語大学

The first photograph shows a group of people standing in a line, possibly in a classroom or a similar indoor setting. They are dressed in simple, light-colored clothing. The second photograph shows a group of people sitting on the floor, possibly engaged in a group activity or a lesson. The third photograph shows a group of people standing in a line, similar to the first photograph. The fourth photograph shows a group of people sitting on the floor, similar to the second photograph. The fifth photograph shows a group of people standing in a line, similar to the first photograph. The sixth photograph shows a group of people sitting on the floor, similar to the second photograph.

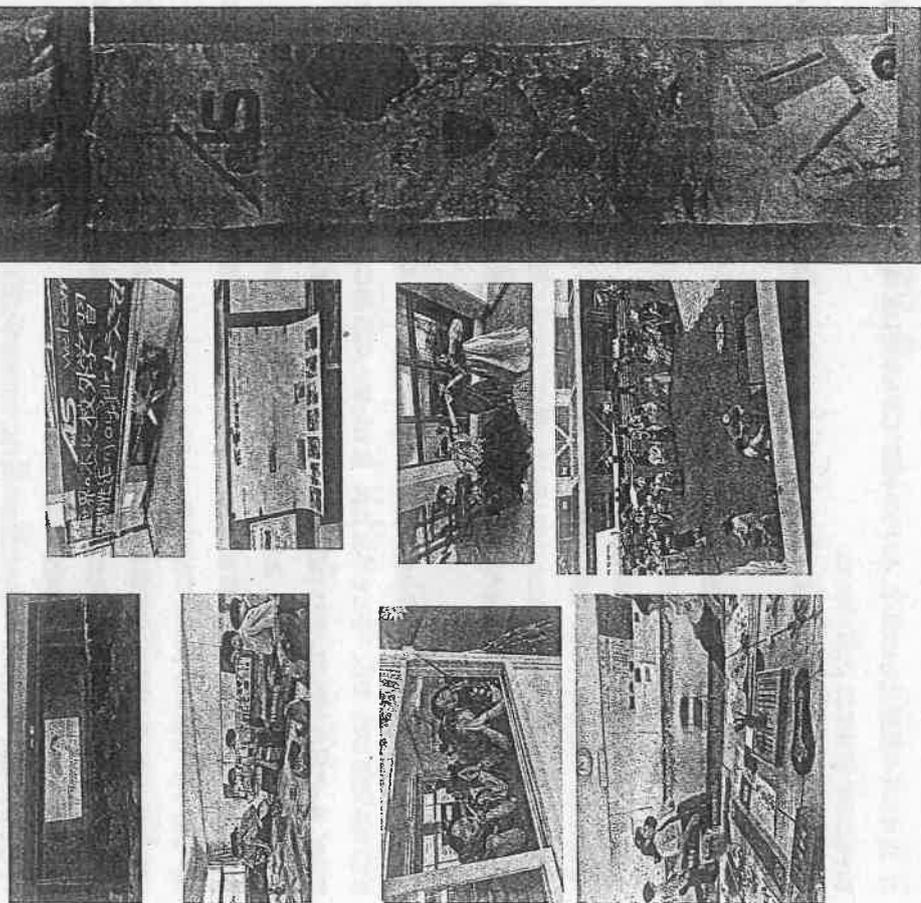


22(にんにん) 人+人通信 22期生

2024年7月 3日第4号

はじめての文化祭 がんばりました!!

1年生にとってはじめての文化祭。校外学習の発表とAIの展示。呼び込みなど頑張っていて好評でした。たくさんの方が放課後残って作った学年旗のデザインの花もとてもよかったです。15秒アピールやCMIは1年生らしさがでていました。部活の発表もエキスポも先輩たちに交じって頑張っていました。



たぶんかき せい 多文化共生について学びました

4月に本校と同じ敷地内にある、子ども多文化共生センターへ22期生全員で訪問し、設立の趣旨や利用の方法のお話をききました。文化祭では民族衣装をお借りしました。6月7日(金)本校会議室で子ども多文化共生センターの高橋先生から多文化共生の意味や必要性などについてのお話を聞きました。お話しの後、22期生からの質問にもていねいに答えてくださりました。

☆生徒たちの感想

- ・子ども多文化共生センターの始まりは阪神淡路大震災だったことは知りませんでした。
- ・兵庫 庫原に住む外国人の人数が想像の倍もあり驚いた。
- ・この授業を通して学んだことを、クラスの多文化共生に生かしていきたいと想います。
- ・多文化共生センターの方の話をわがわがやすすかったのでもたくさんの方を知ることができました。
- ・私は、自分の住んでいる場所でもたくさん外国人を見たことがあるけれど、相手にしっかり伝えるような工夫はあまりできていなかったと思います。
- ・すぐ良い学習になったので、他の人にもたくさん広げていきたいと想います。
- ・この学校には、たくさんの方の国や文化、考え方が異なる方たちがいるから、今日の学習によって、みんながそれぞれのことを受け止められるようにしたいと思います。
- ・声園が兵庫 庫原にあり、外国の方が集まりやすいんだなと思いました。
- ・日本語を充分に理解している私は、ほんやくをもっとしてあげようと思いましたが、私の英語などの外国語の勉強をがんばりたいなと思いました。
- ・声園には子ども多文化共生センターという他にはないものをつくってもらえて、優しい先生たちがいるから、自分から多文化共生社会を目指したとどんどん学んで、お互いを尊敬しあって外国人と靈かにくらしていきたいと思えました。
- ・声園はいろいろな国から来て、いろいろな言語を話し、すばらしい学校です。このような学校にこれよかったです。

・まだまだ日本の差別が終わってない事を知れたいし、改善につなげられるようがんばりたいです。
・これからはもっと多文化共生を意識してやさしい言語をつかおうと思えました。
・私は、声園に通うまで、あまりネイパールのことを知らなかったけれど、AIで習ってから、ネイパールの魅力が分かりました。このように、もっと声園に通っていきたくて多くの文化の魅力を知り、たくさんの方を身につけていきたいです。



「情報モラル」について考える

道徳で情報モラルについて考えました。スマートフォンはみなさんが生まれた時からあるとても便利なツールです。でも気を付けなければならないこととたくさんあります。その一つが「情報」がももれているかもしれないことです。知らないうちに情報があふれて相手へと伝わっていきま。また意識がなくても違法なことをしているかもしれません。宿題でスマートフォンを持っている人はルールをお家の人と一緒に考えてもらいました。各家庭でたくさんさんのスマホのルールを決めていることが分かりました。出てきたルールの一部を載せますのでご家庭でスマホの使い方について参考にしてください。

- ・1日30分(必要な時はそれ以上も)
- ・ダウンロードする時は母が父のどちらかに確認する。勝手にしない。
- ・ヒマつぶしにダラダラ見ない。大切に扱う。・学校内では使わない。
- ・チェーンメールは回さない。・ラインでも人の悪口を書かない。
- ・ラインでもうわざとを流さない。・自分がされていやなことをしない。
- ・依存するほど使わない。・スマホに振り回されない。
- ・夜10時以降になったら絶対にさわらない。・夜9時以降は、スクリーンタイムをかけてさわれなくします。・勉強中は、スマホ禁止。手の届かない場所におく。
- ・学校ではスマホはさわらない。絶対に。ルールにも定められています。(先生が許可した時は例外。)

・怪しいサイトには入らない。・知らない人や怪しい人からのメッセージは無視する。

・スマホは親から借りている物。・スマホ中毒傾向が見られた時にはルールをみなおす。

当面の予定

- 7月1日(月)～3日(水)期末考査
- 4日(木)A組1英2理3英4理5数 B組1英2英3英4社5福
- 5日(金)A組1普2画3体 B組1体2社3数
- 12日(金)芸術鑑賞会(13:30開演) 場14:00閉演 劇団市蔵 センターにて(入工鑑)
- 15日(月)海の日
- 19日(金)終業式
- 9月2日(月)始業式

・多文化共生の観点に立ち、互いを尊重し合い、多様な文化的背景をもつ外国人と鑑かに共生する真の国際化をめざして、どのようなを創り出してみたいかを話し合いました。

・私もけっこう家の近くで外国の人を見ることがあるから、どんどん増えてきてきているんだなと思ひました。

・子ども多文化共生センターの先生が経験した阪神淡路大震災でのポスターやお知らせは全て日本語だったので、このセンターをつくったのほりり考えだと思ひました。

・外国人の人口割合と日本との距離を調べてみました。

・世界の8割の国籍の人が兵庫県にいます。韓国・朝鮮の人のたかが多いことを知りました。

・韓国・朝鮮のこと、ベトナムのことなどいろいろお話を深く聞きたいと思ひます。

・日本語が母語ではない人と話すときには、伝える気持ちが大切。伝える気持ちは、日本語で話すときも大事だと思ひます。

・阪神淡路大震災で、日本語が分からない人々が頼り立場になってしまひ、「多文化共生」ができていないと感じた。でも、「子ども多文化共生センター」の活動によってバリアフリーが実現されたい。私も、もっと日本語が通じやすい場所になって、自分自身も少しほっとした。自分が「多文化共生」のためにできることを考えて、みんなが暮らしやすい社会を作りたい。

・外国の人はみんなあるていどの英語をしゃべれると思ひていた自分だったので、今回の前で少し違う考え方をもちたができました。

・この学校にはいろいろな文化や国籍のちがう人がたくさんいるけれど、自分はその言葉もあまり話せずにいます。この学校でたくさんの人としゃべる機会があるので、みんなと仲を深めて私に知らない文化などの話をきいてみたいです。

・子ども多文化共生センターのように誰かの助けになれればなと思ひました。

・子ども多文化共生センターの人々は自分とは違うルーツの人の気持ちは考えて相談を受けていることがとても思ひました。なぜなら、自分とは違う経験や気持ちは持っている人のことを一生懸命考えるということがとても難しいからです。私は今、身近に自分とは違うルーツをたくさん持っている人とも話していますが、どうしても言葉が伝わらないことが分りました。

・今回のお話を聞いて多文化共生社会のメリットが分りました。機会があつたら多文化共生センターにある資料を活用したいと思います。

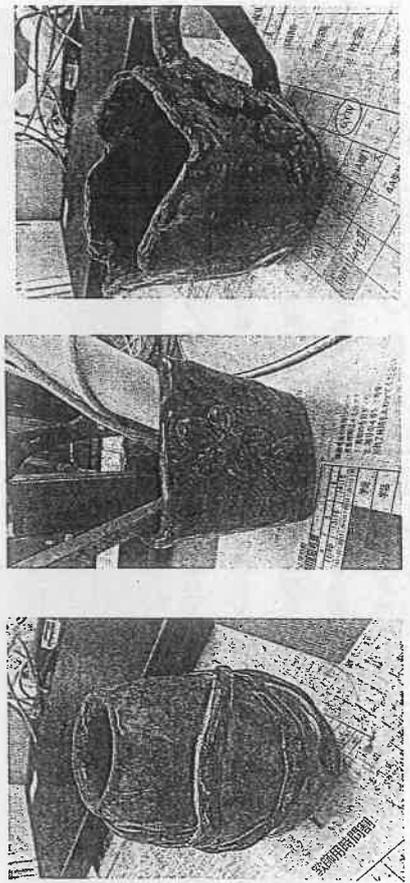
2 学期アップ

長い夏休みが終わって2学期がスタートしました。連日の猛暑日のなか、体調は崩さなかつたですか。夏休みは充実していましたか。勉強だけでなく、部活動や友だち・家族との時間も大切に、思い切り楽しむことができましたか。

2学期は校外学習・体育大会・わくわくオケストラなど、たくさん行事があります。先生たちも22期生のみならず一緒に芦屋国際の一員として全力で力を注いでいこうと思っています。まずは、どんなこともみんなで声をかけ合って、「元気に！そして楽しく！」取り組んでいきましょう。そうすれば、行事を終える時に「楽しかった！！」と心から思えるはずです。9月はまだまだ真夏のような気候が続くそうです。制服と私服の併用期間をうまく活用しながら水分を多めに持ってきてきて熱中症に気を付けてください。

丹波立杭焼の作品が届きました!!

想像していた通りの出来栄でしたか？青みがかかった色合いで素敵ですね。みなさんの作品がこれからどんなところで使われたり飾られたりするのか楽しみですね！



1 -

2学期 決意の作文

入学したときは、教室移動のとき、教室の場所が、わからなかったり、チャイムが鳴らないことになれず、授業におくれてしまうことがたくさんあったけど、今は、学校にもなれたし、教室の場所もわかったので、ちゃんと授業の用意をして、時間を守れるようにしたい。クラリネットの音色がもっと良くなるように、できるだけ部活に参加したい。体育大会のときに、ちゃんと演奏できるように、スケールやロングトーンなどのきそ練習をもっとがんばりたい。部活と勉強が両立できるように、電車での移動時間などを使って勉強したい。

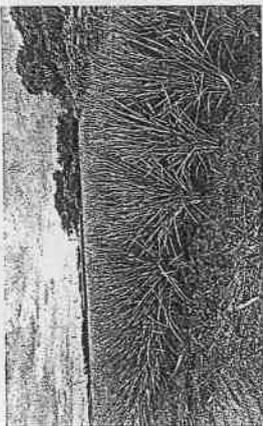
入学してすぐの4月は、自分の力をあまり発揮することができなかったから2学期で自分の力をほら、自分の力で頑張りたいです。あと、テスト勉強では、何をすればいいかわかっていない。自分の場面で頑張らせていきたいです。あと、テスト勉強では、何をすればいいかわかっていない。自分がいなかったので、時間を無駄にせず、何をしなければいけないか、自分は何ができていないかを理解するべきだと思います。そうするとテストでのミスや少しも分かる場所が増えていくと思います。特に数学！授業態度は周りに流されることが少ないと思ってるけれど、声に出して注意をすることがなかったで、一歩前に出て自分の意見を言ったりして声を出せるようになりたいです。部活は、コミュニケーションの場所でもあると思うので、もっと積極的に先ばいや同級生と話をしたいです。また、部活がない日でも、自分でできることを探して取り組みたいです。1学期よりも充実した学校生活にしていきたいです！

私は成績をアップするために勉強を頑張ります。私は一度勉強強めたこともすぐに忘れてしまいがちなので、家で復習を心がけたいです。もうひとつは、授業態度です。しゃべってしまうことばかりだったので、気を付けていきたいです。テスト勉強も頑張りたいです。いつも前日や前日に急いでやっているのでテストの点数がよくないです。だから、これからは毎日コツコツ頑張っていきたいです。もうひとつは部活を頑張りたいです。夏休みに頑張っていたのに、2学期に力をぬいてしまってもったいないし、もっと上手になりたいからです。めんどくさくからず、毎日部活に行きたいです。

2 -

校外学習の下見に行ってきました

9月27日(金)は校外学習があります。みんなが稲え付けをした苗がどれだけ蓄っているか見てきました。職員の方々が暑い中、雑草を抜いたり水を入れたりしてくださったおかげで9月の半ばには稲刈りをすくらくらいまで順調に育っています。ですので私たちは27日に収穫できる別の稲を刈ることになります。楽しみにしてください。



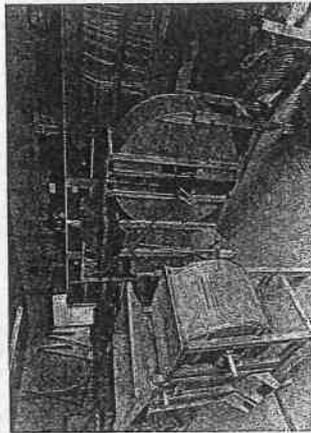
稲刈り予定の田んぼ



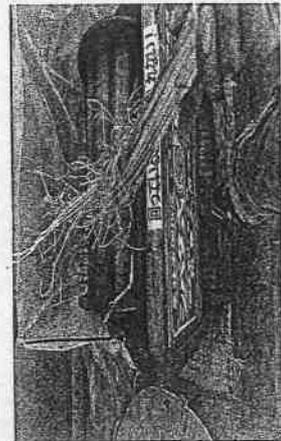
田んぼにいたカエル



千歯こぎ



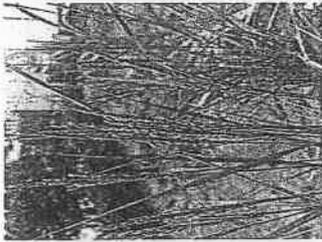
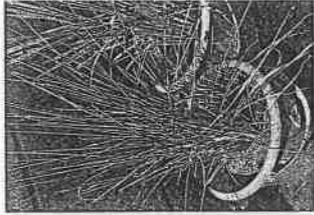
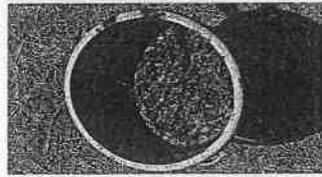
唐箕



足踏み脱穀機

☆当日は脱穀機を使ってみんなで脱穀体験をします!!

バケツに植えた稲の苗に稲穂ができました!



当面の予定 ※9月から1年生の食堂の使用が可能になりました。

9月27日(金)校外学習

10月1日(火)体育大会の準備

2日(火)体育大会

4日(金)体育大会の予備日

7日(月)体育大会の予備日

18日(金)「性の多様性について考える」講演会

21日(月)中間考査

22日(火)中間考査

25日(金)わくわくオーケストラ

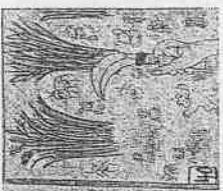
2024年10月9日 第6号

22(にんにん) 人+人通信 22期生

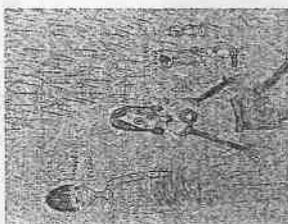
稲刈りに行ってきました!!

青い空と金色に輝いた稲穂がとてもきれいでした。苦労しながらも慣れない手つきで鎌を持って稲を刈っていきます。ペアの人は刈った稲をコンバインへ持って行って脱穀してもらいました。稲刈りのほかにも、自然観察や半歯こきや足踏み式での脱穀体験も行いました。活動のようすを描いてもらった絵と写真を一部紹介します。

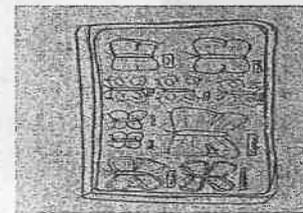
田平 優真さん



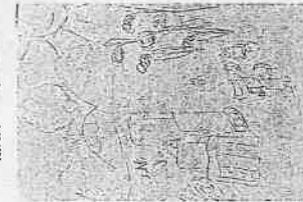
談光 若さん



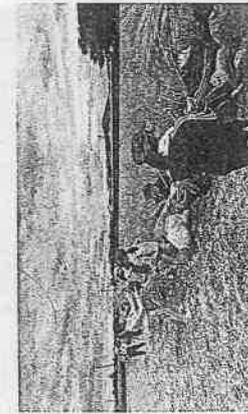
妻喜 珍さん



兼信 咲彩さん

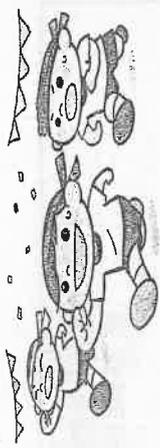


安永 凜さん



私は初めての稲刈りでとても楽しかったです。田植えをしてからこんなに稲が大きくなってびっくりしました。
校外学習実行委員 亀井 美味 ミカエラ

第22回 体育大会が ありました!!



1年生にとっては初めての体育大会。22期生全員が出席しました。上級生の壁は厚かったもののそれぞれの活躍する場があった、応援しながらみんなで大盛り上がりしました。6年次生の最後の演技では、歓声をあげながら真剣に観ていたみんなの姿が印象的でした。22期生のみんながあと5年間の声国生活でどんな経験を積み重ねていって、6年次になってどんなパフォーマンスを披露してくれるのだろうかと今からすごく楽しみです。体育大会を振り返って書いてもらった感想の一部を紹介します。

体育大会の前日になるとすごく緊張してきて、気分がとても悪くなりました。朝起きてから、リレーをするまで「ころんだらどうしよう」「うしろで長たない」などいろいろ考えていたけれど、リレーしている時は、ただ「勝ちたい」という思いだけじゃありませんでした。私が出た学級対抗では、1-Aは4位だったけど私はすごくうれしかったです!! 私たちが目標にしていたきた先をいぬめがさ事ができたからです! 6年次生の演技を最後にみて、「5年後の自分はどんな感じになっていて、こんなことをするんだな」としみじみ思いました。入学してまだ1年も経ってないから、今まででよかったことのない体験ができて「えっ!」と思った事も「楽しい」「いやだな」と思った事も今までもあったし、この先もあると思うけど、6年次生の人たちが涙を流しているところを見たら、この6年間で本当に楽しかったんだと思うなと思えました。私もいつかそう思えるように、今から何事にもがんばっていきたくて思いました。初めての体育大会とても楽しかったです!!

北川 あんりさん

私が日本に来てから初めての体育大会でした。わくわくして緊張もしました。私は女子6x100mリレーと大縄跳びをしました。リレーでは力を発揮したので、けっこういいと思いました。でも大縄跳びは非常に少ない点数でした。でも楽しかったです。次回の体育大会は早くからクラスの人たちと練習して20回跳べるように努力します。来年は2年生になります。きつともっと素晴らしい体育大会になります!!

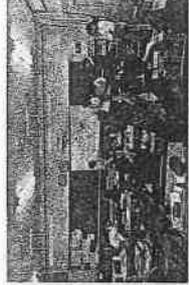
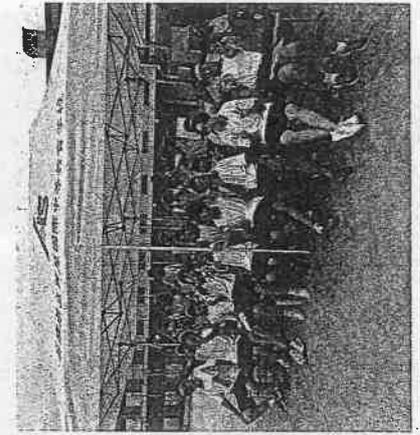
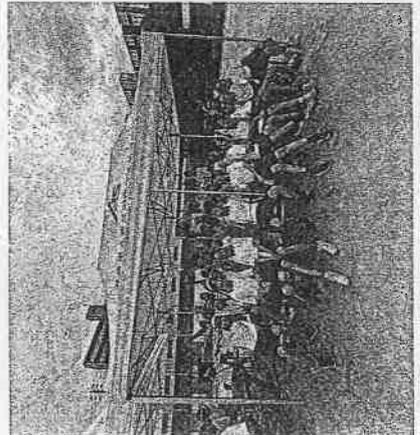
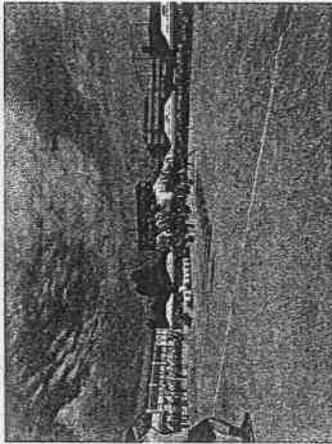
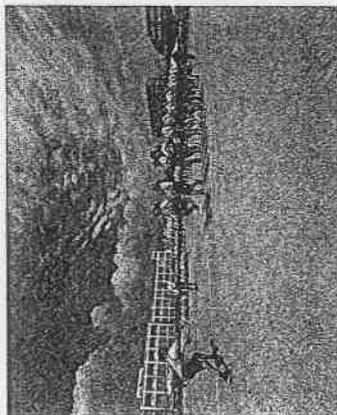
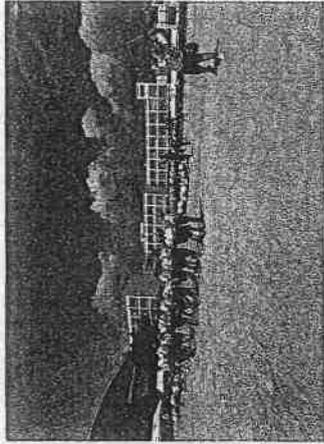
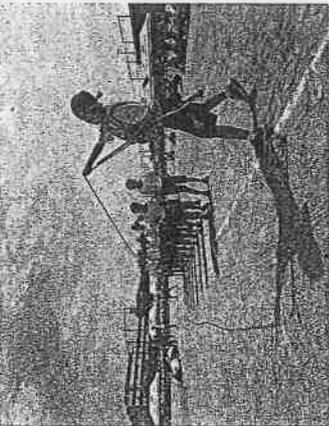
王 辰 好さん

初めての体育大会はとても楽しかったです。大縄とび、部活対抗リレー、学級対抗など多くの競技に出場しました。部活対抗リレーでは、先輩たちの速い走りを見近で見ることができて、僕もこのぐらい速く走るように頑張りたいと思いました。そして先輩たちが応援してくれたのがとても印象に残っています。来年は学級対抗リレーで1位になるために、マラソンなどを日常的に行い、バスケット練習などのアウトワークで短距離で走るペースを上げられるようがんばります。

羽鳥 隼右さん

☆「芦屋調べ」の発表

夏休みの課題だった「芦屋調べ」を、自然・歴史・文化・産業の各分野に分かれて発表しました。



当面の予定

10月12日(土) 学校説明会

18日(金) 「性の多様性について考える」講演会(5~6校時)

21日(月) 中間考査

22日(火) 中間考査

25日(金) わくわくオーストララ(3校時まで授業)

11月15日(金) 星野ルネさん講演会・1年保護者懇親会

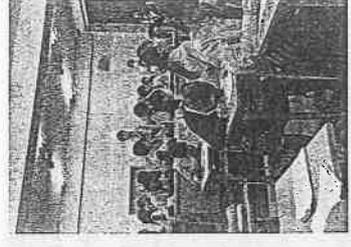
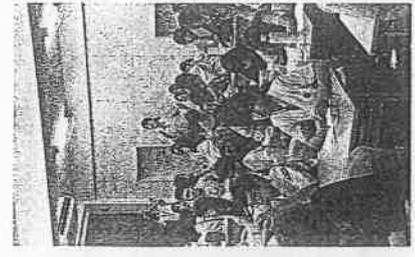
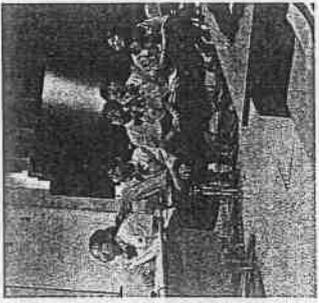
集団生活のルールを守ることの意味

朝と夕方は涼しいものの、日中は25度を越える白が続いています。2学期は多くの行事があり、何かが終わるたびに次の取り組みをしていった気がします。戸面に入学してから半年以上が過ぎて、余裕を持って生活を送れる人と、なかなか小学生的のまま気分が変わっていない人との差が大きくなっている感じがします。

「朝学習」の時間が守られていない「お昼休み以外の時間に食べている」「本要物を持ってきている」「忘れ物が多い」「持ち物の管理ができていない」「先生によって態度を変える」いろいろな問題が出てきているなか、学年集会を行いました。自分勝手な行動や態度は、集団の秩序を乱します。たった一人の軽率な行動が、その場の雰囲気や乱すだけではなく、教師と生徒・生徒同士の信頼関係を崩すことになりかねません。一人ひとりが気をつけなければいのですがなかなかできない。それが集団行動の簡単そうでも難しいところ。ダメだとわかっているのに、わかっていても仲間がいます。わかっているのに黙っている人がいます。少しだけがんばってまず気づけば声をかけてください。「だめだよ」と諭してあげると、勇気が集団をよりよい方向へと導いてくれます。高めあう気持ちを行動でみられるようになると、もっと素敵な22期生になりますよ。

☆「性の多様性について考える」

10月18日に大久保さんのお話を学校で聞きました。大久保さんはトランスジェンダーで、いろいろな学校や企業などでお話をされています。昨年、学校で全校生にむけてお話をし、もってもらいましたが1年生にとっては初めての講演でした。事前に「性の多様性について」の学習をして、同会の委員長・副委員長と生活委員たちが考えてくれたクイズもしました。大久保さんのお話の後には、たくさんの方が質問をして、大久保さんは一人ひとりの質問

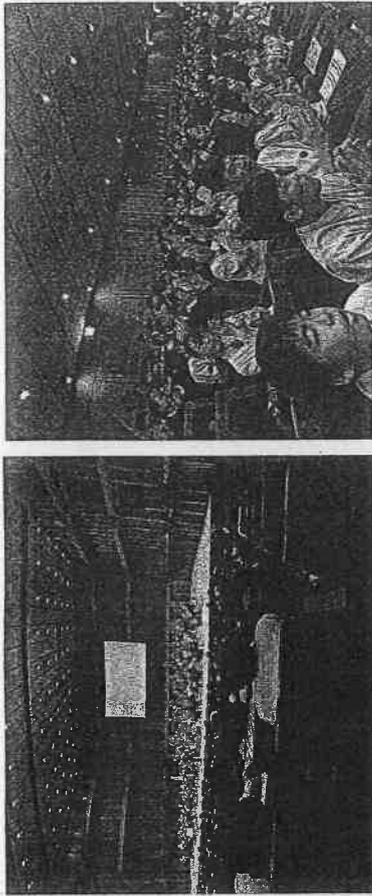


☆生徒の感想

私は大久保さんの話を聞いてるうちに大久保さんのある言い方について気になりました。それは自分の妻を「パートナー」と言っていて一度も妻とは書わなかったことです。もちろん戸籍上は妻ですが妻という言葉も女性として性別を固定するような言葉なのかも知れません。私はヘテロセクシュアル、いわゆる一般的な知られている体も心も同性性、恋愛対象は異性です。今の時代はどんな性でも理解が少し深まってきているように思えます。ですがこの話を聞いて日本をはじめ海外にもヘテロセクシュアル同士だけでなくLGBTQ+同士の家族もいたり、家族の数だけ家族のカテゴリがあることを知りました。とても興味深いです。そして、LGBTQ+の人に出会う確率をきいた時とてもびっくりしました。10人に1人、左利きの人と出会う確率と同じだそうです。私はこれまで左利きの人と3人ほど出会った事があります。意外にも身近にいるのかもしれないと思うと、やはり多様性を認め合っている、固定概念を無くしていきたいと感じました。

☆「バケツ稲の収穫」

学校で種もみから育てていたバケツの稲の収穫をしました。やせていて身の入りはもう一つでしたが、ご飯にして炊いて食べてみたいですね!



☆保護者の皆様へ

1年生を対象にした国際教育講演会で皇野ルネさんをお招きしてお話をしてもらいます。保護者の皆様もご都合がよろしければぜひご参加ください。

1. 日時 2024年11月15日(金)13時15分~14時40分ごろまで
2. 場所 本校体育館(スリッパが上履きをご用意ください。)

3. 講師 紹介
皇野 ルネ氏

1984年アメリカ、カメルーン共和国生まれ。4歳の時に母の結婚を機に兵庫県姫路市に移住。27歳の時放送作家を目指して上京。タレント活動も開始。Twitterに自身の体験や身近な出来事をマイリテイハのエルと共に描いた漫画が話題を呼び、2018年に『まんが アフリカ少年が日本で育った結果』(毎日新聞出版)を出版。異文化理解・多文化共生などをテーマにした執筆、講演多数。昨年『まんが アフリカ少年が見つけた世界のことわざ大集合 皇野ルネのワンダフル・ワールド・ワーズ!』(集英社)を出版。

当面の予定

- 11月 15日(金)1年生保護者懇話会・皇野ルネさん講演会
- 12月 2日(月)期末考査
- 3日(火)期末考査
- 4日(水)期末考査
- 24日(火)終業式

♪月「わくわくオーケストラ教室」♪

10月25日に兵庫県下の公立中学1年生全員を招待する「わくわくオーケストラ教室」に行きました。オーケストラの楽器の紹介、演奏、全員で「ふるさと」の合唱をしました。アンコールでは、ヨハン・シュトラウス1世の「ラデツキー行進曲」の演奏がありました。手拍子の音を大きくしたり小さくしたりしながら、会場が一体となって盛り上がりました。

2学期をふりかえって

12月に入り冬らしい寒さが続いています。体調に気を付けながら充実した白を過ごせていますか？2学期は芦屋の学校生活に慣れてきたことで、行事でみなさんの活躍する姿を多く見ることができました。学活の時間を使って委員会や各自で2学期の振り返りをしています。

学習面を見ると、毎日の家庭学習の時間が多く人と少ない人との差がとても大きく感じました。1年生のある生徒が「1日6時間勉強したよ」と声をかけてくれました。楽しいことを優先するあまり勉強が

おぼつかないままに勉強を続けている人もいます。中間テストと違って教科も多いため、期末考査が終了して成績個人票も配布しました。家庭学習の積み重ねが結果となって返ってきています。

授業態度については、授業中「ポーズとして寝ている」「勉強の用意を出さない」「提出物が出ない」「友だちとしゃべり続けている」思い当たっている人はいるでしょうか？一番大切なことは「自分を自分でコントロール」「自律」することだと思います。もうすぐ冬休みです。3学期から新しいスタートをされるように、2学期の振り返りをつかりしておいてください。

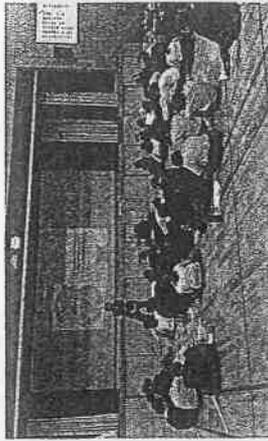
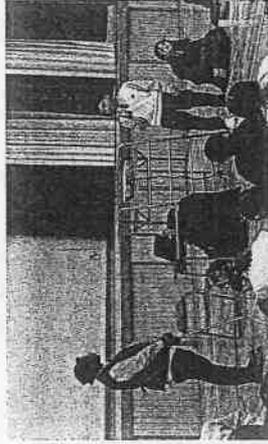
☆委員会での話し合い

学活の時間を使って1年生の各委員が業まって振り返りをしました。環境委員からは掃除の仕方について説明がありました。評議委員と文化委員では、授業態度や朝学習の取り組みについての反省点ができました。「8時25分には着席しておく」は芦屋のルールのひとつです。「守る」意識を持ちましょう。2学期最後の学年集会で各クラスの委員から2学期の反省点と良い点を発表してもらいます。

☆「星野ルネさん講演会」生徒の感想

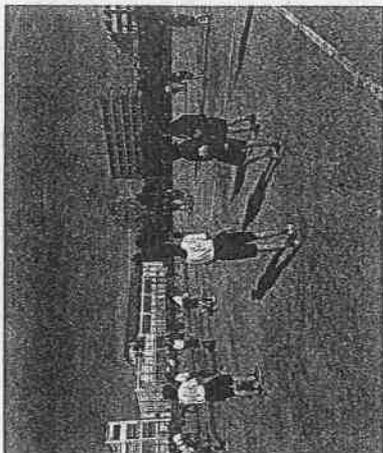
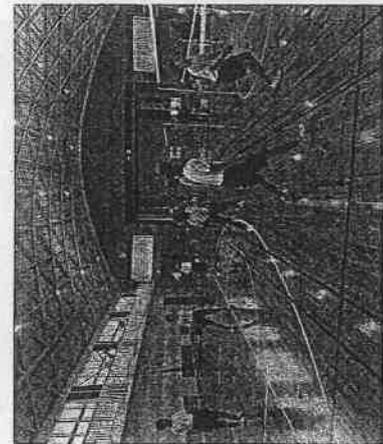
・星野ルネさんの話を聞いて、アフリカは技術が発展していて、日本とあまり変わらないような生活をしているところがあると感じておどろきました。今までアフリカといえば、たくさんの方々がいて、発展しているイメージはありませんでした。アフリカでは、家のまわりにはほとんどいなくて、思っていたことと違っていました。また、日本の運動会ではアフリカの人は足が速いという偏見を持たれてると星野ルネさんのお話がありました。私もアフリカの人は足が速いと思っています。これからできるだけ偏見を持たずにすごしていきたいと思います。

・カメルーンの町の様子を写真で見ると意外と都会で、リゾート地でもあって想像していた風景とまったく違っていました。星野ルネさんのお話を聞いて思ったことは、いやなことでもあったけどおどろかなくて、とにかくポジティブだなと思いました。私の将来の夢である「日本と外国の架け橋」がまさに星野ルネさんだと思いました。私も世界をよりよい方向に向かわせる人物になりたいと思いました。



☆スポーツ大会

入学して初めてのスポーツ大会がありました。男子はバレーボール、女子はドッジボールでした。1~3年の男女クラス別に試合をしました。1年A組のドッジボールでは決勝で惜しくも3年B組に敗れましたが準優勝でした。おめでとう!!



☆トライやる・ウイーク発表会

2年生によるトライやるウイーク発表会を国際ホールで見ました。さまざまな事業所での活動をパワーポイントや寸劇などで報告していました。1年生は来年トライやる・ウイークがあります。楽しみです!!

※1月に百人一首カルタ大会を予定しています。

当面の予定

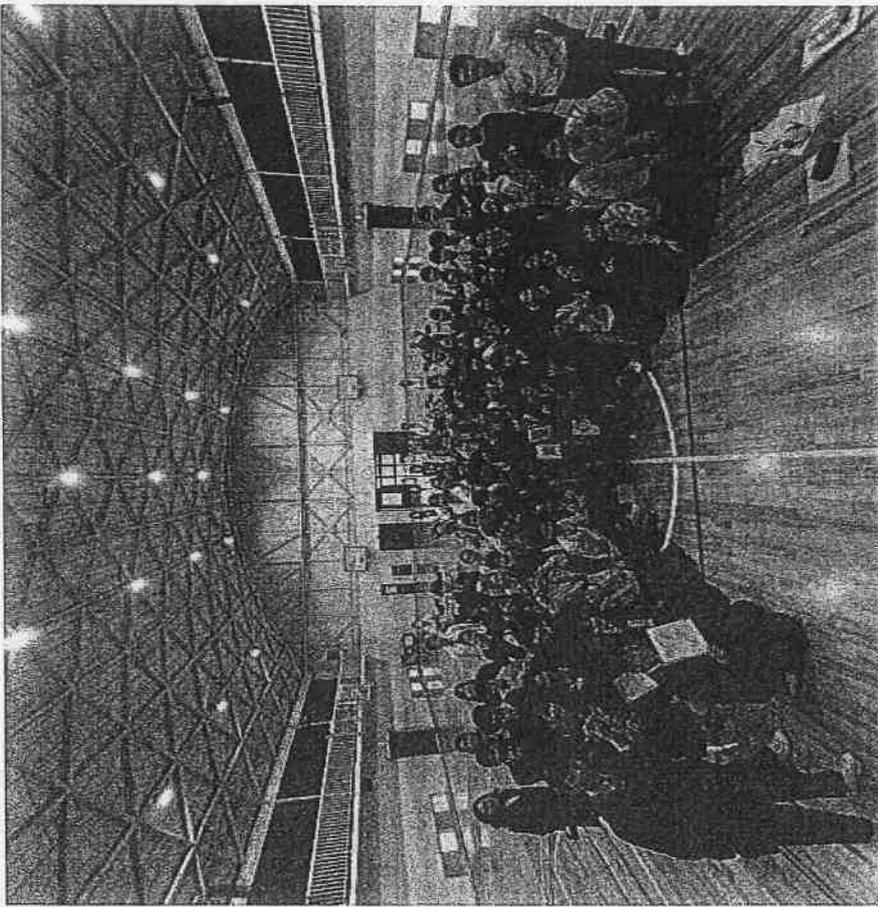
12月24日(火) 終業式

1月8日(水) 始業式・避難訓練

1月9日(木) 課題考査

1月13日(月) 成人の日

1月14日(火) 専門委員会



☆皇野ルネさんからメッセージが届きました。

先日は大変お世話になりました。また、生徒さんの感想文をお送りいただき、ありがとうございます。生徒さんです。感想文の内容がとても濃く、読み応えがあり、楽しみながら拝読しております。生徒さんたちがしっかりと考え、感じ取ってくれた様子が伝わり、とても嬉しく思います。テレビをご覧になった生徒さんもうらやっやっやっやっのこと、さらに深く考える余裕がなかったとの感想を伺い、大変光栄です。これからも生徒さんたちにとって有意義な学びとなるよう、微力ながら協力させていただきます。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

皇野ルネ

新年あけまして

おめでとーございます

本年もよろしくお願ひいたしますm(_)m
 夏は暑く、冬は寒い。今年のは本格的な冷
 え込みが続いていますが、体調を崩すことな
 く、健やかに新春をお迎えてはいかがでしょうか。



さて、長いようであつという間に過ぎてしまった冬季休業。やり残したことはありませんか？
 各教科から出されていた宿題は、必ず期限を守って提出しましょう！もしも、提出日に
 出せない人は、促される前に自分から担当の先生をたずねて、いつまでに提出するのかを
 約束しましょう。

「出すものは必ず出す」ことが大切です。「当たり前のことを当たり前のようにする」ことが、成
 績だけでなく将来の自分自身の評価にもつながることでしょう。

この3学期は、1年生のまとめの学期&一人ひとりが2年生になるための準備期間です。

2025年は、今までとは一味違う自分を見つけていざましよう！！

1月24日は百人一首大会

1月24日は百人一首大会が1年生の学年対抗であり、来年は学年を越えてのカル
 タ大会があるかも知れません。百人一首は、読まれた「上の句」に対応する「下の句」を取る競
 技です。上の句で思うように札を取れるように今から覚えましょう。

コツとしては、まずは「決まり字」を覚えること!!「決まり字」とは、「上の句」が読まれ始めてから
 「下の句」を取っても良い事が確定するまでの先頭の文字のことです。この「決まり字」は、向によ
 って違い、1文字からあります。

☆一字決まり(む)め・ふ・さ・ほ・せ)

上の句

むらさめの つゆもまだひぬ まきのはに きりたちのほるあきのゆふくれ
 すみのえの きしよるなみ よるさや ゆめのかよひちとめよくらむ
 めぐりあいて みしやそれとも わかぬまに くもか くれにしよはのつきかな
 ふくからに あきのくさきの しおるれば むハ やまかせをあらしといふらむ
 さびしさに やどをたちいでて ながむれば いつこ もおなしあきのゆふくれ
 ほとどぎす なきつるかたを ながむれば たた ありあけのつきそのこれる
 せをはやみ いわにせかるる たきがわの われ てもすゑにあはむとそおもふ

下の句

入学決まりまであるのでぜひ覚えてみてください!!

2月1日(土)は芦屋国際の入試です。

1年前のみなさんも体験した芦屋国際の入試が2月1日にあります。国際高校
 の入試は2月17日にあります。入試に関係する目はお休みになります。1年生
 の教室も入試会場になるので、入試前に荷物をすべて持ち帰ってください。
 後輩になる人たちが気持ちよく作文や面接を受けて芦屋国際に入学したい気持
 ちになるように大掃除を頑張ってください。

- ・1月30日(木)1~6校時授業・大掃除
- ・1月31日(金)生徒休業日
- ・2月 1日(土)生徒休業日
- ・2月 3日(月)生徒休業日
- ・2月 4日(火)1~4校時授業
- ・2月 6日(木)生徒休業日
- ・2月14日(金)1~2校時授業・3.4校時大掃除・学活 12時完全下校
- ・2月17日(月)生徒休業日

百人一首かるた大会

1月24日(金)に百人一首かるた大会がありました。何度も予選をしてグループを決めてみんが大会に挑みました。毎日ノートに書いて暗記したり、推しの人物を作ったりそれぞれ工夫していました。ほとんどの人たちが予選よりも取った枚数を増やしているようで頑張った結果ですね。上位のグループでやっていった人たちは上の句をほとんど覚えていたようで、予選のときから好勝負をしていました。来年もかるた大会があるそうなので、まだ上の句で思うように札を取れなかった人は今から100首覚えましょう。

34 百人一首かるた大会結果

☆予選上位者によるグループ

- 1位 藤森 権 35枚
- 2位 森岡 美穂
- 3位 談 兆 若
- 4位 戸口 夢葉

☆一般の部によるグループ

- 1位 上田 悠乃 46枚
- 2位 STA TERESA YUNA・山口 咲良
- 4位 向井 彩瑛
- 5位 羽鳥 航右
- 6位 坪井 一吹



芦国入試が終わりました

2月1日に芦屋国際で入試がありました。みなさんがきれいにしてくれた校舎で受験生も気持ちよく作文や面接ができたことと思います。芦屋国際で多文化共生などの国際感覚を身につけてくに入学を希望している人たちがたくさんいました。きっとみなさんも同じような思いで受験をしたでしょう。2月6日は合格発表です。来年どんな後輩が入学してくるのか今から楽しみですね。

当面の予定

- 2月11日(火)建國記念の日
- 2月14日(金)1,2校時授業 3校時大掃除 12時完全下校
- 2月17日(月)休業日(国際高校入試)
- 2月20日(木)7校時卒業式の歌練習
- 2月21日(金)5,6校時AI発表会(国際ホール) 7校時卒業式の準備
- 2月26日(水)6校時卒業式の準備
- 2月27日(木)5,6校時卒業式予行
- 2月28日(金)卒業式

念ずれば、花開く

県立芦屋国際中等教育学校
令和6年7月19日第3号

一学期を終えて

後期課程4年次の一学期が終わりまりました。クラス替え、春の遠足、学習台宿、文化祭など大きな行事があり、初めての活動もありましたが、その一部一生懸命に取り組んでいましたね。文化祭でのみなさんの力には圧倒されました。最初はどうなるのかなど心配をしていましたが、各々が知恵を出し合い、時には意見が食い違ったり、涙を流したりする場面もありましたが、話し合いを積み重ね、その結果として成功につながったと思います。みんなで頑張ったことは、自信になったと思います。今後も自分たちの力を信じて、いろいろなことに挑戦していきましょう。

学習面では、「予習→授業→復習」の学習サイクルをうまく定着することが出来たでしょうか。後期課程になって初めての夏を迎えます。この夏休みをどのようなように過ごすが、今後の高校生活に大きく影響します。二学期になると授業内容もレベルアップします。夏休みに、一学期を振り返り振り返り出来たこと、出来なかったことを洗い出し、二学期にはどのような取り組みでいくかを考えてみましょう。

「夏休み中の学習計画を立ててみよう」

夏休み中に、学校の課題や自分の弱点克服に取り組むために、学習計画を立てましょう。事前にはっきりと計画を立てておくことが、休暇中にスムーズに学習を進めるためには重要です。以下に、学習計画を立てる際のポイントをとめていきます。確認し、参考にしながら実際に取り組んでみましょう。

＜学習計画を立てる際のポイント＞

■現実的な計画を立てる

学習内容を確実に理解するためにも、現実的な計画を立てるようにしましょう。予定通りに進まなかった場合に備えて、例えば、1週間のうち1日はお休みの日をつくるなど、計画の遅れを取り戻すための時間を用意しておくことも大切です。

■学校の課題に最優先で取り組む

まずは、夏休みの課題を確実に終わらせることを最優先にしましょう。夏休みの課題には、これまでの学習のポイントが多く含まれているので、課題にしっかりと取り組むことが、復習

につながります。

■苦手分野の復習に取り組む

まとまった学習時間をつくり、苦手分野を克服するチャンスです。苦手だと思うところがある人は、問題集の基本問題から取り組むなどして、ぜひ復習に取り組んでみましょう。

「文化祭の感想」

4A 早川 暖

今年の文化祭では今まででしたことのない模擬店をすることになって、全体的に去年よりも忙しかったと思います。エキスポの時は雰囲気は全く違い、新鮮で楽しかったです。僕は舞台の担当でしたが、受付と受け渡しをやりました。受付は時間帯がよくなかったのもあって人が全然いませんでした。僕と宮城で頑張って人を呼んでサウンドイッチを買わせました。受付ではずっと走っていました。模擬店は調理や受付などたくさんのお手伝いがありました。受付では完成させるものなんだと思いました。舞台は優勝できてよかったです。去年の文化祭で19期は優勝していたので監督としてプレッシャーを感じていました。リハーサルもうまくはいかなくて、当日はほぼぶつぶつ本番だったけど、役の人たちや道具の人たちの臨機応変な対応で、舞台が一位をとれた理由だと思います。舞台の練習を通して、難しい所もあったけど、今考えたら楽しかったです。来年は模擬店で激辛タイ料理を作りたいと思います。

4A 山田美沙希

後期生としての初めての文化祭は本当に楽しかっただけでなく、とてもわくわくするものでした。それと同時に、これまでになかった忙しさや大変な部分もあって高校生になって責任も増えたことで改めて実感しました。

色んな初めてやることで多くて、みんなもやったことがないから試行錯誤で進めて行くといった地道な作業が多いし、模擬店の大変さややらなければならないといけない仕事を痛感しました。ただ、模擬店の装飾(看板やメニュー、外装もろもろ)とかメニューの中身とかは決めるのは大変な分、自由度が高くエキスポとかとは一味違った工夫を加えることができました。例えば屋根の色を赤白にしたり整理券をデザインしてラミネートまでしたりなど他の学年があまりしていないところを頑張れてよかったんですけどすごく楽しかったです。ずっと文化祭の中で1番忙しくソフトだけらのものになったんですけどすごく楽しかったです。ずっと調理をしていて、ちよんども人が多く並んでいるタイミングだったので「タコスあと5個いる!!!」「だれかトレー持ってきて!!」「オッケー!!」みたいな感じで、みんなチームワークで乗り切ったと思います。模擬店は初めてだったのでからこそしんどいし疲れるし大変なことであったけど、この経験の中から仲間と協力する楽しさや頑張ってきたことがうまいくいくなで疲れが吹っ飛ばすほどの様々な喜びを味わうことが出来ました。来年の文化祭もすごく楽しみたいです!!

4B 杉本紗梨

今年の文化祭では模擬店の実行委員を務めました。この経験を通して、仲間と協力したり頼り合ったりする大切さを身に染みて感じました。初めての模擬店で分からないことも多かったのですが、最後の1週間や当日の準備では特に、自分から出来ること、仲間への個別の連絡や買い出しについて整理するなど欠かさず行いました。文化祭が無事終わって、改めてたくさんの人への感謝の気持ちで溢れています。生徒会や先生方、実行委員、それ以外にも積極的に協力して下さったたくさんの方の仲間のおかげで初めてだとは思えない程の模擬店を完成させられました。

来年は今年の反省を活かして黄に向けてより一層努力し、私自身も成長して仲間をリードできるようにしたいです。後期生1回目の文化祭があったという間に終わってしまいましたが、部活や有志もある中で勉強との両立がとて難しかったです。部活では19期生がリードしなければならぬ立場へ段々と変化してきて、来年は更に忙しくなるだろうと思います。そんな中でも努力している先輩方の姿を見習って、私も今日から切り替えて考えに向けて励みたいのです。そして改めて、舞台のみんなに感謝とおめでとうございませう。どんな行事にも全力で取り組む姿は19期生の1番の長所だと思います。来年は覇ができて少し残念ですが、模擬店もエキスポもCMも、精一杯頑張って声国の文化祭を盛り上げていきたいです。

4B 西口菜穂

今年の文化祭では今までではなかった模擬店があり、新しいことを体験できました。大変なこともたくさんありましたが、みんなと協力して取り組めたのがとても楽しかったです。注文が多いお屋は特に大変でした。最初は何かが必要かなど状況を理解しながら作業するのが難しかったです。時間が経つと慣れ、スムーズに作業することができました。今何を調理するべきかなどを考え、行動できたと感じます。そして、いかに周りを見て行動することの大切さを知りました。臨機応変に対応したりみんなが動きやすいよう周りを見るように意識したりしました。

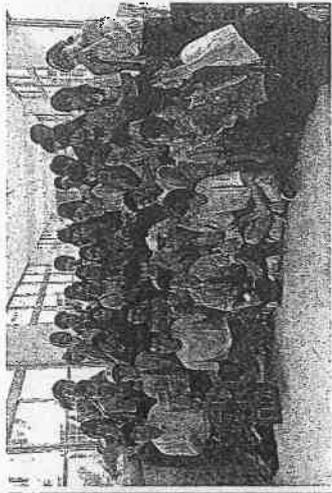
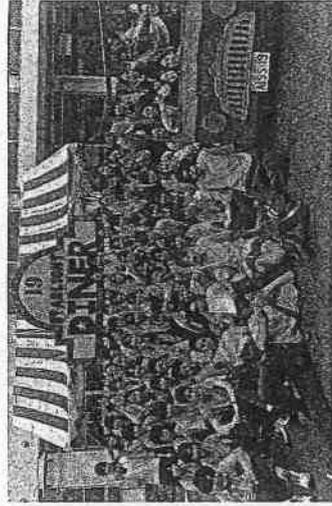
今年はまだたくさんエキスポなどを回れませんでした。文化祭を楽しませる側として働けたことを嬉しく感じます。前期生の時とはまた違う文化祭を楽しめて良かったです。模擬店で賞を取れなかったのは残念でしたが、来年は取れるよう頑張りたいです。

また、4年の舞台を見て頑張っている19期に仲間の姿を見られてよかったです。賞も取っていい本場にすぎないなと思います。

4B 北野秀貴

今年の文化祭は本当に楽しかったです。クラスのみんなまで準備した模擬店が大成功し、多くのの人に楽しんでくれました。最初は準備が大変で、装飾や役割分担などで意見が分かれたりもしましたが、最終的には全員が協力し合って素晴らしい仕上がりになりました。当日はお客さんの笑顔が受付からたくさん見ることができました。その反応を見ているだけでもとても楽しかったです。また、他のクラスや部活動の発表も見に行きました。友達が行く劇や、吹奏楽部などのライブパフォーマンスはとても迫力がありました。どの発表も工夫が凝らされていて、みんなの努力が伝わってきました。

文化祭を通じて感じたのは、仲間との絆の強さです。一緒に汗をかき、笑い合いながら目標に向かって頑張ること、普段はなかなか気付かないクラスメイトの一面を見ることができました。また、全校生徒が一つの目標に向かって協力する姿勢に感動しました。この文化祭を通して得た経験は、私にとって大きな財産となりました。来年もまた、さらに素晴らしい文化祭にするために、今回の経験を活かして頑張りたいと思います。文化祭が終わった後の達成感とともに、次への意欲が湧いてきました。



「9月当初の行事予定」

- 9月2日(月) 始業式
- 3日(火) 課題考査(国・数・英) 4限から平常授業
- *課題考査後に夏休みの課題提出になります。忘れないようにしましょう。
- *オープンキャンパスのレポート提出は9月2日です。
- *今年度の体育大会は、10月に実施予定です。

念ずれば、花開く

県立芦屋国際中等教育学校
令和6年11月6日第5号

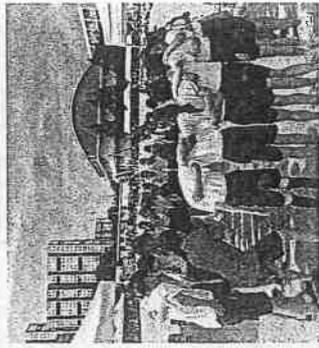
最近、朝晩が肌寒くなり秋らしくなってきましたね。秋と言えば、「食欲の秋」、「読書の秋」、「スポーツの秋」などと言われますが、何かにじっくりと取り組みには良い季節だと思えます。何かに必死に打ち込んでほしいですね。

体育大会では、クラス、学年が丸となって競技に臨み、また団結して応援をする姿には、新たな発見もあり、新鮮でした。来年の体育大会に向けて、さらに士気を高めてください。

「体育大会の感想」

4A 北濱順乃花

今年の体育祭は借り人競争、綱引き、6×100mリレーに出ました。借り人競争では「元彼、元カノがいる人」を引きました。私は4年間同じクラスの田中佑奈さんと毎年同じ種目に出場していて、今年も一緒に出場できてよかったです。6×100は1走者目で速く走って内側にどんどん入っていく作戦だったのですが、思っていたよりも敵が速くて追い越せませんでした。しかし、私は1走者目で、しかも6レーンだったのもあると思います。みんなで沢山練習したのに1位になれなかったのは悔しいですが、練習したから最下位にならなかったという気持ちで、来年はもっと練習して1位を獲りたいです。どれも初めてでる種目ではじめは心配でしたが、体育祭は本当にあつという間でした。その中でも1番印象に残っているのは応援です。自分が走っている時よりも仲間と一緒に仲間を応援することが本当に楽しくて、気持ちが良いです。他の先生にも応援部門では1位と仰ってくれる方もいるくらいです。私もチーム荻野の応援は芦国1良いものだと思います。来年は河野先生のうちわも絶対作ります！！だから芦国に頑張をお願いします。本当にこれまでも1番楽しかった体育祭でした！！！！！！！！来年も一緒に楽しみましょう！



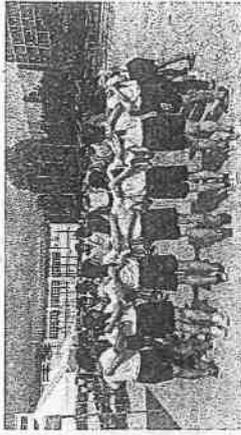
4A 趙 銘彬

この学校にいる間の一番楽しかった体育大会と言っても過言ではないです。第一は、僕が参加した一個目の項目は借り物・借り人競争です。そこで、運がいいのか悪いのかはわかりませんが、「好きな人」を取りました。そこで僕が考えました。『好きな人は絶対恋愛関係じ

やないって前言っていたから、友達関係や上下関係の「好き」でもいいよな?』と。そして二年生のテントを過ぎたところで後輩が手を振っているのを見ましたので、借りさせていただきました。第二は、リレーです。久しぶりにやりました。よかったです。第三は、綱引き終わるので早くね?今までの努力がまるで液体が沸点に達して、気体となってあの世に行きたみたいですね?今までの努力がまるで液体が沸点に達して、気体となりました。第四は、そして一番記憶に残った点です。それが・・・応援!です!こんなに全力で応援していたのは初めてでした。また、どの応援詞も謎にリズムにあっていて、テンポがいいので面白いです。「上に凸のお!二次開校!」や「きり、がんれい、じゅりえみ、しんじエイクウ!」すっごく面白いです。多分一番よかった体育大会じゃないのかな。でも、借り人の時に後輩くんを騙ばせてしまったので本当に申し訳ないな。何度も謝ったけど・・・ごめんね・・・

4B 合戸葵生

今回の体育大会は並々ならぬ気合を入れて臨んだ。女子の黄色い声援を浴びたいという一心で1か月ほど下校後に走り込みをした。その成果が非いし、スウェーデンリレーでは4位でバトンを受け取って1位で次につなげることができた。しかし、その後の部対抗リレーでは1番手で4位という不甲斐ない結果に終わった。部対抗リレーには3年連続で出場しているが、今まで1度もいい結果を出したことがない。今回も走り込みの成果むなしくい走りができず、運動部の中のレベルの差を痛感した。今回は、クラスとして、は全校3位という結果だったが、個人としては実力不足を露呈した。来年の体育大会で活躍するために、今回本番前だけ行った走り込みを次回までの1年間、習慣として続けたい。そして、来年はいい走りをしてクラスを全校1位にすることを約束する。



4B 高木陽太

僕はこの体育大会を振り返って思うことは、楽しいことはすぐ過ぎ去ってしまうということです。今言っているのが体育大会の1日後ですが思い返してみるとすごく短かったと思います。そして嫌なこと(中間テスト)は、楽しいことの後すぐに接近してくるので非常に不快感を覚えました。だから現実逃避のために、体育大会で起こった出来事を書き綴ろうと思います。まず、借り人競争がありました。結論から言うと、誠に遺憾な粗相をしてしまいました。「赤いもの」と言うお題が出たのですが、間違えてその所持者まで借りてしまいました。その上所持者にお題を伝え忘れたので「赤いもの」を恐ろしくてきてしまいました。お題は「赤いもの」なのに顔面蒼白、色のコントラストに苛立ちを覚えたとはい初めです。結局、アン

カーの抱題が「玉入れの玉」だったのでどちらにせよ負け確定でした。その後綱引きがありました。ぼくは身長170cm、体重42kgと戦力外も甚だしい体格です。そんな戦力外を抱えながらも、6年生相手に割と接戦だったのは今思えばすごいことだと思います。綱引きをしている間は、負けているのか勝っているのかわからない状況だったので、「ミジンコ」一匹分の戦力ですが、精一杯引っ張っていました。「ミジンコ」なりには頑張っていたので、あまり責めないでください。来年には、20kgぐらい増量して綱引きで戦力になるよう頑張りたいと思います。

今年の体育大会は、山あり谷ありでした。いつも椅子に座って話を聞いているだけなので、たまには刺激が強いことができ良かったです。来年も、楽しく体育大会ができれば良いと思います。

「オーブンジャンプバスの報告会」

10月のLHRで、夏季休業期間中の課題であった「オーブンジャンプバスに行こう」の報告会をしました。各自がPowerPointを作成して、一人2分間で発表しました。同じ学校でも、それぞれの視点での発表は、発表者の人となりが感じられて、大変意義深い時間になりました。



「11月LHRの予定」

- 11月 7日 キャリア教育講演会
「自ら考え、主体的に行動できるような人になるために」
佐藤 俊輔氏 (本校PTA会長)
- 14日 人権教育ビデオ鑑賞会
- 21日 模擬講義 (神戸大学) 梶谷 博教授 (専門は中国経済論)

講演会や鑑賞会などを聞いたり観たりして、自分の視野を広げるチャンスです。みなさんにとっても、有意義な時間が過ごせることを願っています。

「今後の予定」

- 11月19日 (火) 公開授業 (2限、3限)
PTA 懇話会 (4限)
- 12月 2日 (月) ~ 6日 (金) 期末考査

第16回 IIBC 高校生英語エッセイコンテストへ応募して、(過去最多となる179校より)330作品が応募)山田美沙希さんが「日米協会賞」を受賞しました。

16回目となる2024年は「つながる心、広がる世界〜コミュニケーションを通じた働きあひ〜」をテーマに、オランダで行われた国際チェス大会での出会いについて書きました。

A Small Gesture of Kindness

A cloudy, gray-colored sky spread above me. Here I was. After the seemingly interminable fight, I set foot in the Netherlands to compete in a chess tournament called the "FIDE WORLD YOUTH U16 CHESS OLYMPIAD" to represent Japan. I felt extreme anxiety, nervousness, and loneliness as the only girl on the team. The other 3 boys I only barely knew and scarcely ever exchanged any conversation with. It was my first time competing in an international tournament, so I was scared and unprepared.

For the first round, I was paired with a stronger opponent. I put in a strenuous effort to cling on, but in the end, I lost control of the game and suffered defeat. As soon as the pairings for the second round had been revealed, I realized that I was paired with an opponent who was around the same strength as me. "I have to win this round," I thought to myself. I felt so nervous and alone facing this round, given the fact that I didn't have any friends there, and therefore I felt as if all of the competitors were my "enemies," coming to destroy me.

The second round had begun. Beads of sweat trickled down my face. Time was ticking, and I had to act fast. "I have to make my move," I thought, but my brain went blank, and I just couldn't make my move. 10, 9, 8... I moved my hand to reach out for a piece. Just as my trembling fingers were about to press the clock, I glanced and saw a big, fat zero shown on the clock, signaling that I had lost because of time. I was heartbroken. After resigning and shaking hands with my opponent, various emotions, like regret, anger, frustration, and sadness, hit me, and I bawled my eyes out. Suddenly, out of nowhere, I felt somebody embracing me. It was from a girl whom I didn't recognize.

She wasn't my opponent or my friend; she was just another competitor. "It's alright. You did well." She comforted me and stayed by my side until I calmed down. At that time, I was flummoxed by the sudden course of events and didn't understand the situation, so I was only able to squeeze out a "thank you" before she left. Afterward, I understood the gesture of kindness the girl took and regretted the fact that I wasn't able to appreciate her more or even ask what her name was.

Two days later, I came across her again at the venue. I expressed my gratitude for her actions, and we talked for a bit. There, I found out that her name was Renata, and she was representing Paraguay. She was only a year older than me. In the middle of our conversation, I got curious and asked her why she hugged me after the second round.

She looked a little surprised and told me that she wanted to comfort me simply because she saw how dejected I was. I couldn't recall a time when I had comforted a stranger like that. Therefore, her actions were eye-opening to me, but to her, they came naturally. She told me that it surprised and amazed her that her actions made such a positive impact on me. Her actions comforted me and made my day. Not only that, but this gesture taught me that my opponents aren't my "enemies," even if we are fighting hard in-game. We are just a congregation with similar interests. After being comforted by Renata, I calmed down and was able to win a few nice games and play to the best of my abilities. Renata taught me the importance of kind actions and the difference they make. Knowing the impact such actions make, I look around and try to make a few acts of kindness to everyone. It requires quite a bit of courage to take these actions, but I believe that these small gestures will make the world a better place.

第63回 全国高等学校生徒英作文コンテストにおいて、今井七葉さんと山田美沙希さんが優良賞を受賞、薛雁吟さんが入選しました。今年度の1年の前のタイトルは"Why do I study English?"でした。このコンテストは全国英語教育研究団体連合会(全英連)主催、高校生の英語による自己表現力を高めるために実施されており、約1,500作品(校内応募総数約20,000作品)の応募の中から選ばれました。

第27回兵庫県高校生英文エッセイコンテストにおいて、第2次審査(県大会)で飯田 JAKE 陸生さんが佳作を受賞しました。

第1次審査(25校98編)を通過後に、第2次審査は明石北高等学校で県大会がありました。課題は当日発表され、制限時間内に書くというスタイルでした。

当日の課題: Bill Gates, who founded Microsoft, once said, "It's fine to celebrate success, but it is more important to learn from failure." What kind of failure have you experienced, and what have you learned from it?

国際理解講演会では、神戸市外国語大学 英米学科 ヤガタ ステファニー先生から「英語による効果的なスピーチ・プレゼンのしかたについて」聴講しました。



三学期の予定

1月 8日(水) 始業式、避難訓練
9日(木) 課題考査(国、数、英、各45分)と授業
18日(土) 模擬試験(国80分、数100分、英80分) *昼食の用意が必要です。

2月20日(木) 卒業式歌唱練習(7限)
28日(金) 卒業式

3月 3日(月)~7日(金) 学年末考査
14日(金) スポーツ大会(県立国際高校と合同)
19日(水) 学校別説明会2、3限(県立国際高校と共催、生徒対象)

*3月には、スタディーサポート(国、数、英、学習状況リサーチ)、卒業生(17期生)講話が予定されています。

18期生 学年通信



1学期が終了しました!

後期課程5年次の1学期が終了しました。たくさんの方の行事を行うことができました。文化祭実行委員のみなさんをはじめ、一人ひとりがそれぞれの役割を果たすことができました。日々の学校生活では、各委員や班長を中心に協力することができました。

オープンキャンパスに行こう!

4年次に引き続き、自分のやりたいことや将来の夢を見つけるために、オープンキャンパスに参加して進路を考えてみましょう。旅行や帰国で海外に行く人は、その国の学校に足を運んでみるのも貴重な機会です。積極的に参加しましょう。

文化祭をふいかえって

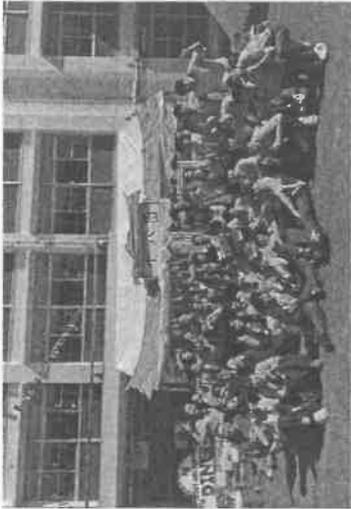
今年、エキスポ、模擬店、学年旗の学年の取り組みを行いました。エキスポ部門の最優秀受賞おめでとう! リーダーたちに仕事が偏ったり、片付けの協力など全体的に来年度に向けて改善すべきこともありました。忘れずに計画を立てましょう。



【エキスポ部門表彰】



【イカゲーム1.8】



【模擬店 『十八圍』の集合写真】

1学期の振り返り・2学期に向けて (生徒作文より一部抜粋)
・集中して授業に取り組むことができ、それがテスト勉強にも役立った。2学期は今よりも授業を大切に受けていきたい。

・2学期、勉強に頑張りたいと思っている。毎週授業の復習・予習をするようにしたいと思う。大学への準備をもっとやりたい。いろんな資格 (英検、JLPT など) を取得したり、行きたい大学について詳しく調べたりする。

・大会優勝! 英検準1級合格! 全教科 90 点以上! この夏休みを無駄にせず、しっかりと勉強する。模試やテストの復習を必ずする。

保護者のみなさま、今学期もさまざまな教育活動へのご協力ありがとうございました。特に文化祭の準備・全般にご協力いただき厚く御礼申し上げます。
いよいよ研修旅行の日程が近づいてきました。9月19日 (木) 7時間に「第2回研修旅行説明会」を予定しております。案内プリントは、2学期に配布いたします。引き続きよろしくお願いたします。

<9月の予定>

9月2日 (月) 始業式・大掃除

持ち物: 始業式の日提出の課題、雑巾1枚

*お弁当はなりません。

9月3日 (火) 課題考査・授業



この通信はClassi にアップしています。

18期生 学年通信

令和6 (2024) 年



12月24日 (火) 発行 NO. 27

NZ 研修旅行

11月11日 (月) ~ 16日 (土)、ニュージーランドへ研修旅行に行きました。これまで5年次生は、研修旅行実行委員会を中心に研修旅行の内容の企画や準備を進めてきました。実行委員のみならず本当にお疲れさまでした。

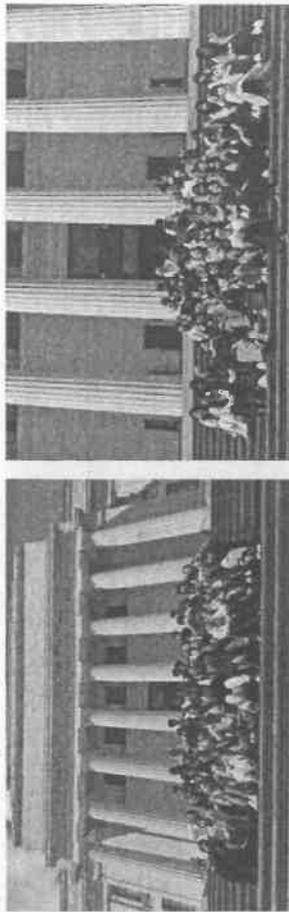
オールドブラックスエクスプレスや美しいニュージーランドの大自然の中の3日間のファームステイ、学校交流、オークランド市内の班別研修など、ニュージーランドを満喫しました。

発表会

12月16日 (月) の発表会では、研修旅行で学んだニュージーランドの自然や動物・食文化・学校教育などについて、19期生に向けて発表しました。調べる過程を通して、学びが深まり、これからの学校生活に活かしてほしいと思います。

研修旅行の振り返り (生徒作文より一部抜粋)

- ・今回の研修旅行で自分を見つめ直すきっかけになった。今までの自分はあまり英語を声に出して言うことはなかったが、ファームステイで話さなければ発音も含めて伝わりにくいことがわかった。また、話しているうちに英語が少し定着していることもわかり、書くだけでは駄目なのだを知った。
- ・農業で食料を生産することの難しさを知り、食べ物へのありがたみを感じた。
- ・私はこの研修旅行を通して、英語に、たくさんふれよう。と決めたので、ファームステイでも学校交流でも、みんなと色々お話しが出来て良かった。異国の文化とも触れることが出来たし、日本では見れない景色などをたくさん見ることが出来た。クラスの友達との仲も深まって良い研修旅行でした。本当に楽しかったです。
- ・ニュージーランドは行ったことがなかったのですが文化や雰囲気を知れて面白かったし、よりみんなと仲良くなれたと思う。もつと新しい国に行ってみてみたいと思った。
- ・最初は初めての海外ということもあり不安だらけだったが相手の文化を受け入れ、積極的にコミュニケーションをとることを念頭におくことでとても楽しい研修旅行になった。



いよいよ3学期

5年次の3学期は、6年次の0学期です。今年の冬休みは、継続的な学習に取り組んでいきます。心も身体もリフレッシュして3学期、元気に会えるのを楽しみにしています。

良い年を
お迎え下さい



< 3学期の予定 >

- 1月8日 (水) 始業式・避難訓練・大掃除
- 1月9日 (木) 1, 2, 3 授業 課題考査 (国・英) 総合、LHR
- 1月16日 (木) 6, 7h 学校別説明会
- 1月18, 19日 (土) (日) 模試
- 2月8, 9日 (土) (日) 模試
- 2月の予定については、別紙で配布します。
- 2月28日 (金) 卒業式
- 3月3日 (月) ~ 7日 (金) 学年末考査

この通信はClassiにアップしています。

ニュージーランド研修旅行1日目

待ちに待った4泊6日のニュージーランドへの海外研修旅行！

現地校との交流やファームステイなどを通じて異文化を体験し、国際人を目指す始めの第一歩を踏み出します。

12:00に大阪伊丹空港に集合し、成田空港で乗り継いで夜にオークランドへの直行便で向かいました。

初めて海外旅行を経験する生徒も多く、期待と不安のフライトとなりました。機内食のあとは夜間照明となりました。

ニュージーランドは日本より4時間進んでいます。

機内でしっかり睡眠をとらないと翌日からの研修は辛いですよ！



大阪空港駅



大阪空港チェックイン
カウンター



成田空港



機内にて

ニュージーランド研修旅行2日目

起床は現地時間で6時30分頃でした。日本時間では、まだ夜中の2時30分です。寝た気がしなかったのではないのでしょうか。

7時頃に機内食を取ったあと、9時半にオークランド空港到着。少し疲れた表情も見られましたが、オークランドの空気に触れて高揚感も増しています。

オークランド戦争博物館前での集合写真のあと、レストランでビュッフェ形式の昼食を取りました。

午後の研修は「オールブラックスエクスペリエンス」でオールブラックスの歴史や功績を学んだり、ラグビーのトレーニングが体感できる室内アトラクションを楽しんだりしました。その後ケンブリッジに移動し、各ホストファミリーと対面。各ご家庭に3~4名でお世話になります。



戦争博物館前にて



昼食の様子



午後の研修



ファームステイ開始

ニュージーランド研修旅行5日目

本日はあいにく雨降りの中での研修でした。2泊3日間お世話になったホストファミリーとも別れて、男子は St. John' s College で、女子は Sacred Heart Girls' College の各校で学校交流を行いました。

歓迎セレモニーを受けたり、生徒たちのパフォーマンスを披露した後、バディと一緒に(当然 all English で)授業を受けたり、ランチを一緒に取ったりして交流を深めました。

午後はオークランド中心部に移動し、班別自主研修を行いました。芦国で調べて来たことを探究したり、ショッピングも楽しんだりしました。生徒たちはホストファミリーとの生活の中で鍛えた英語力とコミュニケーション力を活かす絶好の機会でした。レストランで中華料理の夕食を楽しんだ後、ホテルに到着し、長い一日の研修を終えました。



ホストファミリーとの別れ



学校交流



オークランド市内班別自主研修



レストランでの夕食

ニュージーランド研修旅行最終日

いよいよ神戸に発つ日です。5時10分起床、6時00分集合・出発。さすが芦国生、一人の遅刻もなく定刻で滞在先ホテルを出発することが出来ました。

10時05分オークランド空港を出発し、約11時間のフライトを経て、日本時間の17時過ぎに成田空港に到着。そこから羽田空港までバス移動、22時過ぎに神戸空港に無事に到着しました。

手荷物受取所で集合し、解団式を行いました。団長・田中教頭からの挨拶、ずっとサポートしてくださったJTBさんからの挨拶をもって全行程は終了、解散となりました。保護者の方々はじめ多くの方々にお出迎え頂きました。遅い時間にもかかわらずありがとうございました。

彼らにとって、この研修がどのようなものだったか、自分たちが立てた目標が達成できたかどうか、是非振り返ってほしいし、その成果を今後の家庭生活や学校生活の中でしっかり示して行ってほしいと思います。旅行中に経験したこと、感じたことをたくさん家で語って、気持ち新たに19日（火）に会いましょう。一回りも二回りも大きくなった18期生のこれからを期待しています。



オークランド空港までの車中にて



手荷物受取所にて



成田空港チェックインカウンターにて



解団式の様子

17期生 学年通信

7月18日発行



☆勝負の夏が始まります

戸国での最後の1学期がもうすぐ終わります。さみしい気持ちもありますが、立ち止まっている時間はありません！受験生にとって、とても大事なこの夏休み。先日の進路LHRでもお話がありました。1日10時間を目標に、なるべく具体的に学習スケジュールをたてましょう。終わってみたら好きな教科ばかりやっていた、というこないように、得意な教科を伸ばしつつも、苦手な教科にも取り組んでください。よくSNSなどで「これだけやっておけば大丈夫！」などと言っている参考書を買ってみたり、自分より成績がいい友達が使っている問題集を買って取り組んだりするのでもいいですが、やるのは自分自身です。ちゃんと中身を見て、自分に合ったものを、自分のペースでやっていきましょう。

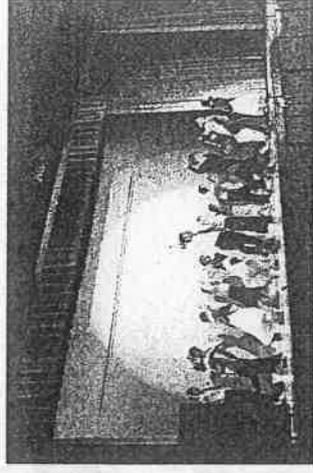
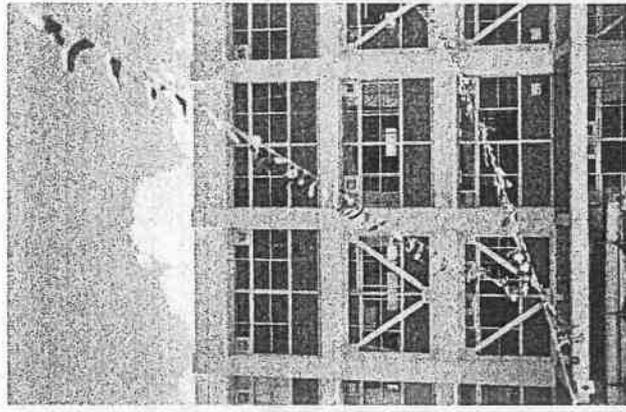
夏休み明け、9月7日(土)・8日(日)に実施する模試は、この夏休みの成果をはかる模試になります。辛いのは自分だけじゃない、みんなもがんばっています！自分の伸びしろを信じて、頑張ろう！

進路関係スケジュール(抜粋)

- 9/2(月) 始業式 指定校推薦校開示(掲示のみ)
- 9/5(木) 指定校応募締め切り(時間厳守)
- 9/6(金) 共通テスト説明会
- 9/7(土)・9/8(日) ベネッセ・駿台第1回マーク模試
- 10/13(日)・14(月) ベネッセ・駿台第2回記述模試
- 11/2(土)・3(日) ベネッセ・駿台第3回マーク模試

※秋からは、看護模試や難関大のオープン模試があります。進路希望は人それぞれなので、各案内を自分で注意するようにしましょう。

☆ 文化祭の思い出(Photo by R.ARAYA)



☆ 7月・8月行事予定

- 18 (木) 三者面談 (～7/29)
- 19 (金) 終業式
- 22 (月) 夏季補習 (前半) (～30 (火))
- 8/13 (火)・14 (水) 学校閉庁日
- 21 (水) 夏季補習 (後半) (～28 (水))

☆ 9月の行事予定

- 2 (月) 始業式 指定校開示
- 3 (火) 専門委員会
- 5 (木) 指定校 締め切り
- 6 (金) 大学進学共通テスト 出願説明会
- 7 (土) ベネッセ・駿台共通テスト模試 (マーク) ①
- 8 (日) ベネッセ・駿台共通テスト模試 (マーク) ②
- 16 (月) 敬老の日 (国際高校 オープンハイスクール)
- 23 (月) 秋分の日 振替休日



受験生として夏を有意義に過ごそう

上記の第一志望校の入試日程までに受験勉強が間に合うように、下記のポイントを参考にしながら夏休みの学習を計画し、計画を見直す習慣もつけましょう。

<学習への取り組み方のポイント>

- 自分の美力・弱点をきちんと把握し、周りに惑わされず、自分のペースで勉強する。
- 模擬試験や定期考査の問題に再度取り組み、勉強の成果を確認する。

<学習計画を見直す際のポイント>

夏の時期を、①7月下旬 ②8月上旬 ③8月中旬 ④8月下旬の4つの時期に分けよう
夏休みは期間が長いので、時期を区切って意識的に学習計画を見直すことがポイントです。夏休みの目標を達成するためにも、それぞれの時期で計画を見直し、優先順位をつけて取り組みましょう。

(ベネッセ ハイスクールオンラインより抜粋)

自分にとって集中できる環境を見つけてみましょう。

学校の方が集中できる人、自宅の方がいい人、予備校や塾の自習室がいい人、一人で黙々とやりたい人、友達と一緒に頑張りたい人…。やり方は人それぞれですが、目標はみんな同じ「進路実現」です。お互いに高め合うような関係になりましょう。

また、小論文の指導をってもらう人は、担当の先生と日程の打ち合わせをしてください。急に用事で行けなくなったときは、必ず学校に連絡するようにしましょう。では、熱中症に気を付けて、元気に過ごしてください。

17期生 学年通信

9月2日発行



☆2学期スタート

驚異的な猛暑が続いた2024年の夏休み。充実した日々を過ごすことができましたか？暑い中、ほぼ毎日学校に来て勉強をしていた人もたくさんいました。学校以外でも、自分の集中できる場所で頑張った人がたくさんいると信じます。勉強は、やればやるほど自分に足りていないものが見えてきて、嫌になってしまっただけかもしれませんが、そこは我慢が大事です。辛いのは自分だけじゃない！みんなも同じように自分と向き合っ、逃げずに頑張っています。

共通テストまでまだ5ヶ月、2月の私大入試や2月末の2次試験までは約6か月もあります。まだまだ伸びると信じて、やるしかない！

さて、2学期が始まります。先日学校に顔を出してくれた卒業生によると、「6年次の2学期の記憶がない！」と言っていました。それくらいやるべきことがたくさんあって、あっという間に毎日が過ぎていったということなのだと思います。残りの日々をちゃんと中身のある毎日にするように、焦らずに計画的に過ごしていきましょう。

早速ですが、2日には指定校推薦の情報を開示します。同日に、出願全般に関する注意伝達のための集会をしますから、自分のこととして、しっかりと聞いてください。

また、6日(金)の放課後に、大学入学共通テストの出願に関する説明会を実施します。私立大学を考えている人も、共通テストを利用すると受験回数が増えるため、メリットがたくさんありますから、共通テストを受験することを強くお勧めします。現役生の出願は学校から一括して行うため、必ず説明を聞いて、下書きをチェックしてもらい、期日に遅れないように出願準備をしてください。



さらに、9月7日(土)8日(日)には、ベネッセ駿台大学入学共通テスト模試があります。夏休みの頑張りの成果を試す模試です。今後、出願校を決めていくための大事な目安となりますから、いい結果が出せるように、またみんなが集中している雰囲気や難関大のオープン模試などの案内も続々と届いています。学校外で実施する全統模試や難関大のオープン模試などの案内も続々と届いています。自分に合ったレベルやスケジュールを考えて、受けていきましょう。

☆体育大会に向けて

近年の厳しい酷暑による熱中症への対策などの観点から、今年度は10月2日(水)に実施予定となっています。6年次は学年競技として、ダンスを披露します。ダンスよりも勉強したい、という人もいますが、練習できる時間は限られています。ダンスが得意な人も苦手な人も、練習時間は集中して取り組みましょう。こんな大人数で一つのことを作る機会も、この先の人生でそうそうありませんよ。やるからには楽しんで、カッコいい姿を後輩たちに見てもらいましょう！



☆9月の行事予定



- | | | | |
|-------|----------------------|------------|-------|
| 2(月) | 始業式 | 進路学年集会 | 指定校開示 |
| 3(火) | 専門委員会 | | |
| 5(木) | 指定校 | 締め切り | |
| 6(金) | 大学進学共通テスト出願説明会 | | |
| 7(土) | ベネッセ・駿台共通テスト模試(マーク)① | | |
| 8(日) | ベネッセ・駿台共通テスト模試(マーク)② | | |
| 11(水) | 共通テスト志願票下書き提出 | | |
| 16(月) | 敬老の日(国際高校) | オープンハイスクール | |
| 20(金) | 指定校推薦決定者 | 保護者説明会 | |
| 23(月) | 秋分の日 | 振替休日 | |
| 25(水) | 共通テスト志願票提出締め切り | | |



11月 17期生 学年通信

11月1日発行



詳しいことは本日配付する申し込み用紙に書いてありますので、よく読んで11月8日(金)までに代金の1,450円添えて申し込んでください。

体育大会 お疲れさまでした!



☆11月の行事予定

- 1 (金) 専門委員会
- 2 (土) 創立記念日 ベネッセ駿台共通テスト模試(マーク)①
- 3 (日) 文化の日 ベネッセ駿台共通テスト模試(マーク)②
- 4 (月) 振替休日
- 7 (木) ⑥同窓会入会案内
- 23 (土) 勤労感謝の日

12/2 (月)~6 (金) 2学期期末考査

☆秋になりました

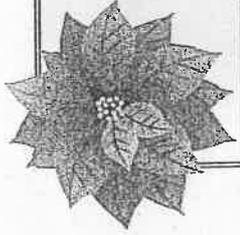
今年はもちろん秋は来ないのか?と思うほど、暑い10月でしたが、月末になってようやく過ごしやすい気温になってきました。ここ数日の寒暖差に体調が追いつかず、不調を訴える人もいますが、これから本番の入試に向けて大きく体調を崩すことのないようにしておきましょう。特にインフルエンザにかからないように、今年はず防疫接種を受けることをおすすめします。抗体の持続期間は接種してから3~6カ月間程度ということなので、1~2月頃に感染しないようにするためには今、打っておくのがベストです。

2学期も後半に入り、それぞれが自分の目標達成のために頑張っている姿が見られます。早く合格が決まった人や、海外の学校に進学をする人もたくさんいますが、みなさんが未熟であることはまちがいないので、スキルアップのために今、自分に必要なことをどんどんやってみましょう。

また、3学期は登校しなくていいというわさが、どこからか流れているようですが、全くそんなことはありません。午前中4時間、普通に授業があります。定期考査としては次に受ける期末考査が最後ですが、教科によっては3学期に授業内テストをしたり、課題の提出があったりすることもあります。それを加味して1年間の成績が付きまますから、最後まできちんと登校してください。

☆共通テスト プレ演習会について

共通テストに慣れるために、共通テストと同じ時間に同じ時間割でテストを受けてみる「プレ演習会」を、12月25日、26日に国際高校と合同で実施します。普段とはちがうメンバーの中で、緊張感をもって受験できるいい機会です。



17期生 学年通信

12月4日発行



☆2学期 終了間近

長い長い2学期もついに終わりが見えてきました。例年6年次はこのくらいの時期になると、あと何日登校するのかを数える人が出てくるのですが、皆さんは知っていますか？本当に残り少なくなってしまうって芦国生活。最後まで「芦国生」をやり尽くしてください。まずは、今日から始まる2学期期末考査にしっかりと備えましょう。おそらくほとんどの教科が、今回の考査で最後になると思います（教科によっては3学期に授業内テストを実施するかもしれませんが、悔いのないように、全力で取り組みましょう。また、ようやく寒さが本格的になってきました。うっかり風邪をひいてしまわないように体調管理も怠らないようにしてください。

考査が終わったら、冬休みが目前に迫っています。しかし、皆さんは受験生。クリスマスやお正月は来年もやってきますから、今年だけは勉強優先で過ごしましょう。頑張り受験生!!

☆共通テスト プレ演習会について

25日(水)・26日(木)に共通テストプレ演習会を実施します。集合時間は後日お知らせしますが、両日ともに9時30分から1時目が始まりです。夜型の勉強スタイルの人は、朝からきちんと脳が働くように体内時計を調整しておきましょう。また、空き時間が非常に長いのも共通テストの特徴です。その時間をいかに有効に使うかも考えておきましょう。

☆12月の行事予定

- 2 (月) 2学期期末考査(～6(金)まで) ※最終日、3限LHRあり
- 9 (月) 特編授業(午前中4時間)
- 10 (火) ④メンタルヘルス講演会
- 17 (火) 共通テスト 受験票配付(受験する人のみ)
- 18 (水) ④ 小さな地球交流会
- 19 (木) ③・④ 多文化共生講演会
- 20 (金) ④ 人権講演会
- 24 (火) 終業式 吹奏楽部ウィンターコンサート
- 25 (水) 共通テストプレ演習会① ※昼食持参
- 26 (木) 共通テストプレ演習会②



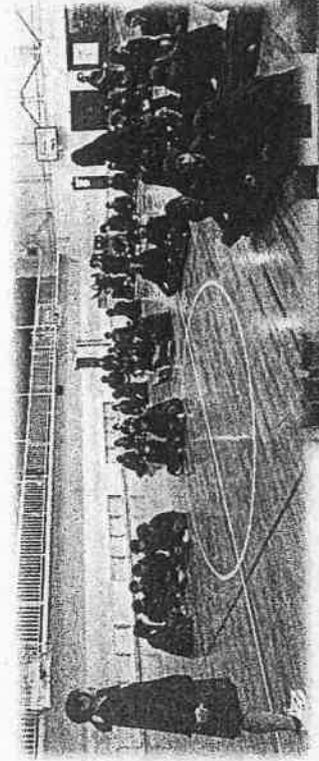
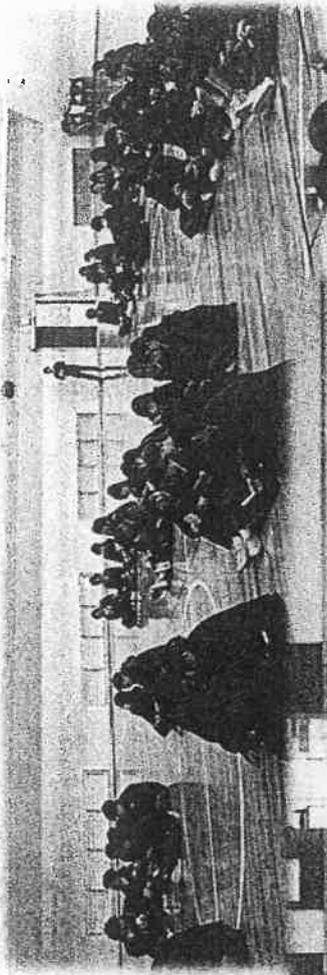
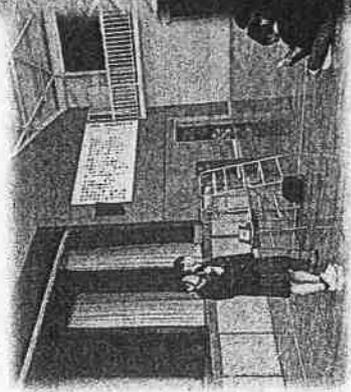
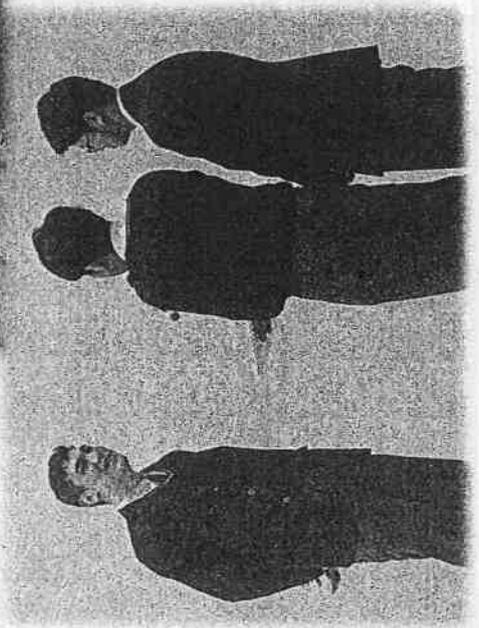
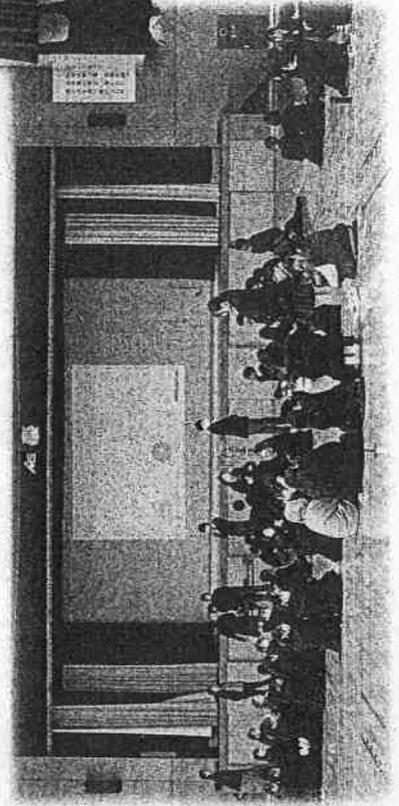
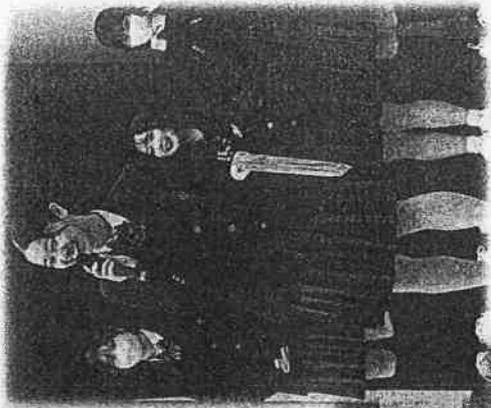
次に学校が開くのは6(月)です。出願のために2学期までの成績が記載された調査書が必要な人は、年内に担任に申し出ておきましょう。また、受け渡しは6日以降になります。出願の締め切りが早いため、それより早くに調査書が必要な人は個別に相談してください。各大学の出願締め切りを把握しておきましょう。

- 2025年1月 8 (水) 始業式・避難訓練
- 9 (木) ～24 (金) 午前中4時間授業(時間割通り)
- 18 (土)・19 (日) 大学入学共通テスト
- 20 (月) ①・②自己採点(受験した人のみ)



☆BINGO大会&お別れ会

一定先に、自分の目標に向かって新しい一歩を踏み出した仲間がいます。11月22日は志南 彩花さん、12月6日は中山 エンリキ 雄太さんの最後の登校日です。彩花さんはイギリスでバレーを極めるために、エンリキさんはブラジルに帰国して進学を目指します。世界のどこかで一人で頑張っている仲間がいることを励みに、わたしたちも負けないように頑張りましょう!



17期生 学年通信

1月8日発行

☆最終学期が始まります

2025年がスタートしました。みなさんはどのような気持ちで新年を迎えましたか？今年はいよいよお正月だったので、過ごしやすかったように思います。私も近所の神社で17期生の健康と合格を祈願してきました。そのあとで引いたおみくじは大吉でしたから、きっと良い結果が出る気がします！

さて、21日の登校を最後に、個別学習期間に入ります。国立大学を目標にしている人は、いよいよ出願校を決定し、2次試験に向けてのラストスパート。だいたい2月末に集中しているの、よく言われるのは「もう1回夏休みと同じ期間、勉強ができると考えると、ということなんです。2学期末の学年集会でも言いました、まずは生活のリズムを崩さないことが大事です。学校へ来た方が朝、ちゃんと起きられるというなら、もちろん学校で勉強してもかまいません。HR教室と選択12教室は他学年の授業がない時間は使用できます。私立大学を目指す人は、2月の初旬ごろから各大学の受験がスタートします。どの方式・日程が自分にとって有利なのか、わからない時は相談してください。出願ギリギリになると焦ってしまい、正しい判断ができなくなってしまうことがありますから、余裕を持って準備しましょう。

言いたいことは山ほどありますが、とにかくここまで頑張ってきたのだから、最後まで走り抜けてほしい、自分の限界に挑戦する体験を楽しんでほしいと思っています。

☆卒業記念品について

17期生から芦国へ贈る卒業記念品は、以下の2点に決めました。

① 校章旗

入学式や卒業式に、国旗や県旗と並べて掲げる旗です。芦国にはこ

れまでなかったものなので、これ以降の式典でも使ってもらえるものになりました。

② ワイヤレススピーカー

学年集会などで使用するスピーカーは、他学年と使用希望が重なってしまうことが度々ありました。もう1セットあると、取り合いにならなくてみんな助かると思います。

☆1月・2月行事予定

- 1月 8 (水) 始業式・避難訓練
 - 9 (木) ~ 午前中4時間授業 (時間割通り)
 - 16 (木) 放課後 共通テスト直前集会
 - 18 (土)・19 (日) 大学入学共通テスト
 - 20 (月) ①・②自己採点 (受験した人のみ)
 - 21 (火) ①・②大掃除 ③学年集会 ④LHR
 - 22 (水) 個別学習期間 (~2/26まで) 卒業判定会議
- (この間、必要に応じて担任と面談し、出願校を決定していく)
※本校・国際高校の入学希望者に伴う生徒登校禁止の期間があります。
調査書などを取りに来る人は、スケジュールをよく確認しておくこと。
- 31 (金) 生徒登校禁止
 - 2月 1 (土) 入学希望者 (登校禁止)
 - 3 (月) 登校禁止
 - 6 (木) 登校禁止
 - 7 (金) 6年次追認審査
 - 14 (金) 12:00 完全下校
 - 17 (月) 国際高校 入学希望者 (生徒登校禁止)
 - 27 (木) 卒業式予行 9:30~16:00 頃まで
- ※各代表に選ばれている人は所作の練習のため8:30に登校
- 28 (金) 卒業式



なつやす
夏休みにはぜひ読書を楽しみましょう
 どくしょ

あめ
 雨の季節です。少しずつ蒸し暑い日が増えてきました。
 せんげつ
 先月の読書月間では、たくさんの方が図書室を利用してくれました。夏休みもぜひ、
 だくしょ
 読書をする時間をつくって、記憶に残る一冊に出会えたいですね。夏休みの長期貸
 し出しは一人6冊まで、返却日は9月3日です。

2024 7月 図書室 開館カレンダー

日	01	02	03	04	05	06
07	08 読	09 読	10 読	11 読	12 読	13 読
14	15 読	16 読	17 読	18 読	19 読	20 読
21	22 読	23 読	24 読	25 読	26 読	27 読
28	29 読	30 読	31 読	01 読	02 読	03 読
04	05 読	06 読	07 読	08 読	09 読	10 読

夏休み開始 7月30日まで 前館です。休館日 休館日 休館日 休館日 休館日 休館日 休館日
 夏休み終了 9月3日まで 前館です。休館日 休館日 休館日 休館日 休館日 休館日 休館日

今年も読書がおすすめです！
 読書感想文にもおすすめです！
 ぜひ手に取ってみてね♪

他にも毎月色々な本が入荷中！

入荷した読書
 LIBRARY
 ★中学校の部
 ★高校の部
 ※夏に読書資料をのせています

希望のひとしずく
 ノックドワライオウ
 宙わたるきょう教室
 優等生 サバイバル
 私の職業はサバンナです
 アフリカで、バッグの袋ははじめました

2024 8月 図書室 開館カレンダー

日	28	29	30	31	01	02	03
04	05 読	06 読	07 読	08 読	09 読	10 読	11 読
14	15 読	16 読	17 読	18 読	19 読	20 読	21 読
24	25 読	26 読	27 読	28 読	29 読	30 読	31 読
01	02 読	03 読	04 読	05 読	06 読	07 読	08 読

夏休み開始 7月30日まで 前館です。休館日 休館日 休館日 休館日 休館日 休館日 休館日
 夏休み終了 9月3日まで 前館です。休館日 休館日 休館日 休館日 休館日 休館日 休館日

11月になりました。少し肌寒くなってきましたが、過ごしやすいこの季節に、ぜひ読書を楽しんでください。図書館でもいろいろなジャンルの本を用意しています。今話題の本、洋書や日本語を学べる本など、毎月色々な本を入荷しています。気軽に寄ってみてくださいね。
 先月に引き続き、「子供の読書キャンペーン〜きみに贈りたい1冊〜」から本を紹介します。機会があれば手に取って読んでみてください。

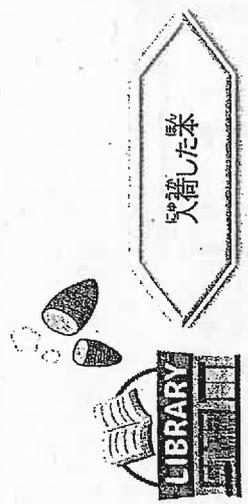


蘭葉々色さん (バレーボール選手)
 『そして、バトンは渡された』 (瀬尾まいこ 著)
 ★2019年本屋大賞受賞

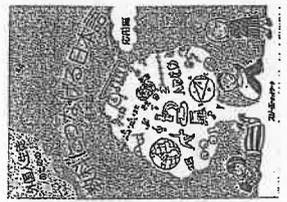
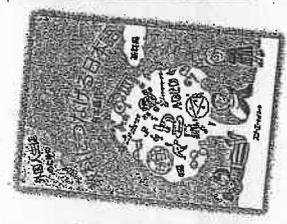
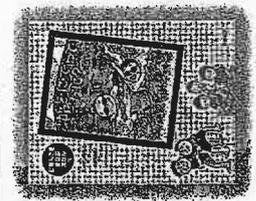
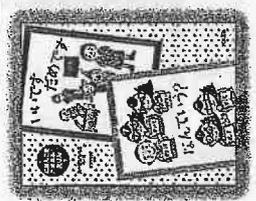
メッセージ:
 「本は自分以外の人の考え方を学べたり、自分が経験したことのないことを教えてくれる唯一無二のものです。
 自分が経験していないのにそれを学べるなんてお得じゃないですか??
 学生時代というのは忙しいかと驚きますが、随分時間を売ってみてください。いつも携帯を欠いている時間を少し本を読む時間に委ねてみてください...そうすると自分の世界が広がるいい機会になるのではないかと驚きます。きっと自分の人生にプラスになることしかないはず!!!
 ゆっくりとした時間が心を落ち着かせ、少し違う世界に触れることで自分の思考、考え方を広げてくれます。



※文部科学省ホームページより抜粋;
 子供の読書キャンペーン〜きみに贈りたい1冊〜:文部科学省 (mext.go.jp)



にほんごをまなぶ
 シリーズ



生成AI関連

今話題の ChatGPT! 正しい使い方や生成AIについての知識が学べるよ



語彙の宝蔵 AI、どこまでなができるの? AI って結構、どんなしくみで動いているの? 最新テクノロジーで私たちの仕事は奪われる? AIで働き方や生活がどう変わるのか知りたいたいに...!



2024	11月	図書室 開館カレンダー
01	01	休
02	02	休
03	03	休
04	04	休
05	05	休
06	06	休
07	07	休
08	08	休
09	09	休
10	10	休
11	11	休
12	12	休
13	13	休
14	14	休
15	15	休
16	16	休
17	17	休
18	18	休
19	19	休
20	20	休
21	21	休
22	22	休
23	23	休
24	24	休
25	25	休
26	26	休
27	27	休
28	28	休
29	29	休
30	30	休
31	31	休

〒100-8302 東京都千代田区千代田1-10-10
 TEL: 03-5561-5000 FAX: 03-5561-5001

あけましておめでとうございます
 冬休みが終わりましたが、家族との時間、友達との時間、読書の時間等、ゆっくり過ごすことができただけでしょうか。冬休みの長期貸し出しについて、返却日は1月10日とお知らせしていました。2学期までに借りていた本で未返却の本もまだありますので、借りた本はきちんと返却期日までに返すようにしてください。
 今月号も引き続き、図書委員のオオスメの1冊を紹介していきます。この図書委員通信を見て本を借りてくれる人がいるのでうれしいです。

就寝前の読書に『眠れなくなるほど面白い世界史』
 鈴木旭 著 日本実業出版社
 世界史について、かわいいうえ、イラストと分かりやすい図で解説されています。歴史が好きな人はぜひ読んでもみてください。



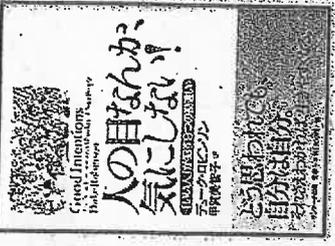
“眠れなくなる”シリーズは最不足に注意！！

しりとり

一あらずじー
 各声の所々で出てきた線人事件を切り取り、素直屋の体か強い若直舟の出生の秘密を周りの秘密屋と探っていく話。
 この本の題名
 作中に出てくる囃子歌をたたく可憐い
 鳥
 三ノア 御孫 承継



オフインシャルサイトでも読めるよ



人の目なんか気にしない! フェイク・ロビンソン
 この本は小説ではなく、議題を提示し、それについての解説と、解決策を教えてくれる本です。

もしおなかが冷たい、人の目を気にしているなら、この本を読んでもいいかもしれません。この本は小説ではなく、議題を提示し、それについての解説と、解決策を教えてくれる本です。人の目を気にしなくなると、どのおにやめられるか知れたらいいですね。そして、この本について、嫌いな字にぜひ知ってほしい本です。この本が、自分に自信をくわせます。色々な議題について話しているのでも、目次を見て、気に入るところだけ見てみるのもアリです！
 ぜひ一度見てみてください！

5A9 梶原聖菜 (哲学・心理学)

2025 1月 図書室 開館カレンダー

日	29	30	31	01	02	03	04
05	06	07	08	09	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	31	01	
02	03	04	05	06	07	08	09

○ 読後 12:45~13:10 図書室 開館 図書室 閉館
 ○ 読後 15:50~16:45 図書室 開館 図書室 閉館

図書委員通信

芦屋国際中等教育学校
図書委員会
No.9
2025/03/3 発行

雪のちらつくつく2月が終わり、今年度締めくくりの月になりました。
来たる3月20日は「春分の日」です。春分の日は、年によって3月20日だった
り、21日だったりするのを知っていますか。「昼と夜の長さが同じになる日」といわ
れているので、春の訪れを実感できるのではないのでしょうか。
図書委員のオススメの一冊も、今月号で最終です♪



へたり丁 Axis Powers
-日丸屋 春和 幻冬舎コミックス出版

「やっぴい」が、敵艦で「やっぴい」が、
生真面目で「やっぴい」が、
キアラカワ一たちと、なんとなく歴史をなぞる漫画です。

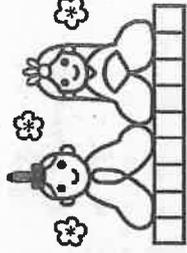
この本の魅力!!

1. 漫画でゆる〜く世界史が学べる
2. 世界の雑学や地理にも詳しくわかる
3. 千〜ボが、いい4コマで、さ〜くさ〜わかる

ぜひ一度読んでみてください!! 2B 千田



公式サイトで
詳細が
わかるよ!



今話題の本

4月以降入荷予定!! とうとうご購符!

又簡1人あたりの細胞の数、およそ1兆個! そこには細胞の数だけ仕事(ドラマ)がある! ウイルスや細菌が体内に侵入した時、アレルギー反応が起った時、ケガをした時など、白血球と赤血球を中心とした体内細胞の未知れぬ活躍を描いた「細胞」の話題作!!

【コミック】

【小説】

【図鑑】

【バイリンガル(英語)】



2025 3月

図書室 開館カレンダー

2025	23	24	25	26	27	28	01
02	03	04	05	06	07	08	15
09	10	11	12	13	14	15	22
16	17	18	19	20	21	22	29
23	24	25	26	27	28	29	31

03月 図書室が休館です。図書室が休館している間は、3月分は持ち帰って下さい。
 03月 図書室が休館です。図書室が休館している間は、3月分は持ち帰って下さい。

新年準備のため全日閉館

保健だより

県立芦屋国際中等教育学校
令和6年(2024年)9月号

2学期が始まりました。夏休み中は暑い日が続き、毎日のように熱中症警戒アラートが発表されました。これからも暑い日が続くので、水分補給をしっかりと、熱中症対策をしていきましょう。

夏の疲れ？ 出ていませんか？

体育大会の練習が始まると、保健室で増えるのが怪我での来院です。怪我をしてしまった時、どうい手当てをしたら良いか知っていますか??手当ての基本を覚えておきましょう。



9月9日は救急の日

自分でできる 手当ての基本

運動中に起りやすい、打撲・捻挫・肉離れなど、あらゆるけがの基本の応急手当てです。

RICE処置とは、**R**est(安静)・**I**cing(冷却)・**C**ompression(圧迫)・**E**levation(挙上)の頭文字をとったものです。けがの悪化を防ぎ、痛みを和らげます。

打撲やねんざなどのケガをした時、痛みや腫れを軽くするための応急手当です

Rest 安静 痛いと動かさない



Compression 圧迫 包帯などで押さえて圧迫

Elevation 挙上 心臓より高く上げる

RICE = ライス と覚えましょう。

まだ暑い日が続きます。特に夏休み明けで体が慣れない人は、疲れやすくなっています。そういう人は、熱中症に要注意です。夜は早めに寝ることで、朝ごはんをしっかり食べてみてください。

9月も暑い日が続きます。特に夏休み明けで体が慣れない人は、疲れやすくなっています。そういう人は、熱中症に要注意です。夜は早めに寝ることで、朝ごはんをしっかり食べてみてください。

熱中症の応急処置は あわてず、すみややかに

- うちわやタオルなどであおぐ
- 衣服をゆるめて 汗を乾かす
- 涼しい場所に寝かせる
- スポーツドリンクなどを飲ませる
- 意識がもうろうとしたら、無理やり飲ませることはやめましょう

どこにあるか知ってる?

- AED** 心肺が止まってしまった時の心臓を正常な状態に戻すための機器。電源を入れると自動で電流が流れてくれるので、誰でも安全に使えます。
- 置いてある場所**
 - *保健室前
 - *体育館入口
- 非常口** 地震や火事など非常事態の時に避難するための出口。
- 公衆電話** 駅や公園など人が集まる場所にある、誰でも使える電話。小銭や専用のカード(テレホンカード)を入れると使えます。災害が起きた際に連絡がつかない時に使えます。

9月1回は防災の日

使える硬貨は100円玉と100円玉だけです。
*硬貨やカードがなくても110番・119番通報ができます。

もしもの時に備えて、学校や通学路の近くの設置場所を覚えておこう

作成者 4A 熊野 辻

保健た"よ"り

10月10日は目の愛護デー

由来は...

右向きに90°傾すと目と妙みたいになるから!

目に優しい生活をしよう!

- ① 十分な睡眠をとろう! → 1日8時間以上が望ましい!
- ② バランスのいい食事をとろう!
- ③ 目が疲れたら...
 - ① 目を動かしてみよう!
 - ② 遠くを見てみよう!
 - ③ 目を温めて、リラックスさせよう!

ドライアイを悪化させる3つの『コニ』

気をつけて!!

- ① **エアコン**
部屋を乾燥させると、目の表面の涙が蒸発しやすくなる。
エアコンの風にあたって
- ② **コンタクトレンズ**
涙の層がレンズの表と裏に分かれ、涙の層がうすくなり、不安定になるから目が乾燥してしまう。
- ③ **コンピュータ**
画面を集中して見ていると、まばたきの回数が減り、涙が目の全体に行き渡らないうえに、涙が乾いてしまう。

目に良い食べ物を食べよう!!

涙をつくる時に活躍する **ビタミンA** が豊富でいる

視力低下を防ぐ効果が **ビタミンB1** が豊富でいる

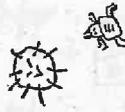
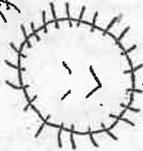
目の充血や涙れを回復させる **ビタミンB2** が豊富でいる

がんばって!!

保健康だより

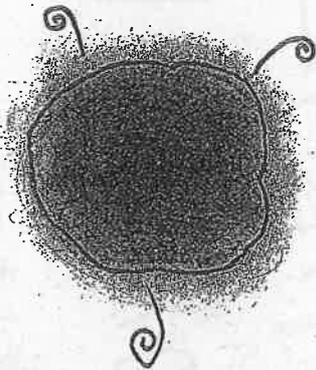
換気をする理由は?

1) カビやダニが
発生しやすくなる!



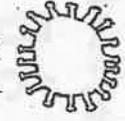
アレルギーの原因になるよ!

3) においがこもる!



汗や弁当のにおいになって
嫌なにおいになるよ!

2) ウイルスや細菌が
ただよう!



風邪やインフルエンザに
かかりやすくなるよ!

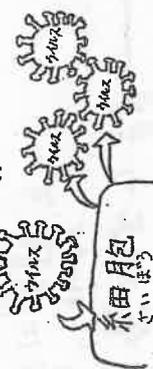
新鮮な空気には、リフレッシュ
があり、月凶の働きが活性化します。

そのため、気分がすっきりしたり集中
が高くなったりします。休み時
間ごと

に行うなど、適度に換気をして
健康的に過ごしましょう!

ウイルスと細菌の違いって?

① 仲間の増やし方
細菌は適度な環境さえ
あれば自分で増えていく
ことができますが、ウイルス
は自力で増殖できないので
生き物の細胞の仕組みを使っ
て仲間を増やします。



② 薬

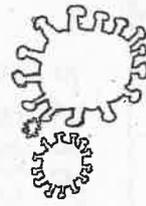
風邪でもその原因が細菌か
ウイルスかで服用する薬は異
なります。また、ウイルスの種
類で違うこともあり、飲んで
いる薬が効かないときは、
病院や薬局で相談してみま
しょう。



③ 生き物かどうか

細菌は生き物として必要
な構造をもっている
「単細胞生物」一方
ウイルスは生き物の細胞に感
染して存在している
生き物と違って、いもの中
間くらいの位置づけです。

ウイルス



細菌



イ成者 1A. 岡本 佐藤

保健だより

もしかして風邪?
 ひどくなる前に予防しよう!!

風邪のひき始め



鼻水
 頭痛
 悪寒
 喉の痛み



いくつか鼻水はあったら風邪の
 始まりかもしれません。
 そんな時は悪寒を併せてみれば
 喉の痛みや頭痛を併せてみれば

たっぷり寝る

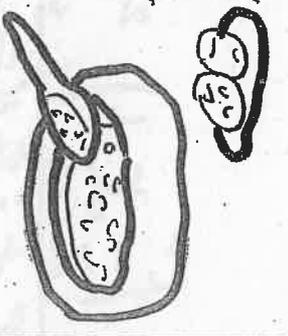


いつもより長く十分に寝ましょう。
 ぐっすり眠るには、リラクゼーションが
 効果的。
 好きな音楽を聴いたり、お風呂を
 ゆっくり入れる方法もおすすめです。

④

ごはんは消化に良いもの

おなかを消化に良いものを選びましょう。
 食パンやうどん、お粥などは消化に
 良く、胃腸に優しいです。食パンは
 消化に良く、胃腸に優しいです。食パンは
 消化に良く、胃腸に優しいです。食パンは



秋の気配が感じられるのは、
 涼しい季節が来たこと
 であり、秋の気配が感じられるのは、
 涼しい季節が来たこと
 であり、秋の気配が感じられるのは、
 涼しい季節が来たこと

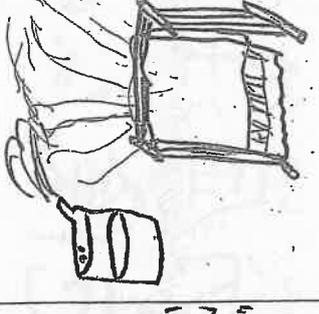
体を温める



体を温めると免疫力が
 高まり、ウイルスを倒しやすくなります。
 ポイントは、首や手足を温めること。
 首を温めると、すぐに体が暖かくなります。

⑤

乾燥を防ぎ加湿する



ウイルスの多くは湿度が低い
 乾燥した環境で増殖します。
 また、乾燥した空気は鼻の粘膜を乾燥させ、
 乾燥するとウイルスが侵入しやすくなります。

熱が体から出ていくのは、
 体の機能が正常に働いている
 ことであり、体温を下げることが
 予防につながります。

水分補給



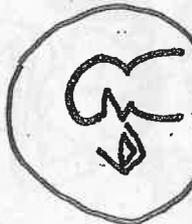
熱が体から出ていくのは、
 体の機能が正常に働いている
 ことであり、体温を下げることが
 予防につながります。

③

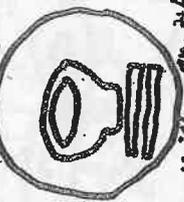
ほげん

保健だより 2B無藤谷山 インフルエンザ大流行中

水分を十分に補給しよう



疲労の取れぬ食事し、抵抗力を高めよう



十分な睡眠をとり、抵抗力を高めよう



手洗いをし、ウイルスを除去しよう



操気室を2時間に1回掃除しよう



他の人へ近づかないため、マスクを着用しよう



インフルエンザ予防を
していきましょー!

花粉症注意報 危険なのはいつ?

#この時期に注意

スギ花粉は飛散開始から1週間後
〜10日後くらいから量が増え始め
ます。その後も4週間ほどか花粉が
たくさん飛散する期間です。

#この時間帯に注意

朝に飛び始めた花粉が都市部に
届くお昼前後と、上空に舞い上
った花粉が地上に落下してくる段
後か特に多くなります。

#こんな日に注意

こんな天気の日には花粉がよく飛びま
す。
※晴れて気温が高い
※風が強い
※空気が乾燥している
※雨上がりの翌日
※湿度の高い日か、乾
燥した日が続いた後

こんなときは花粉症の薬を徹底的に
必要以上の外出を控える
花粉がつかないように服薬を
室内に入ると花粉を落とす



入混みを避ける

規則正しい生活をする

保健だより 1週

明けましておめでとございます

まだまだ肌寒く、空気も乾燥していてインフルエンザウイルスの感染者も

少なくありません。ウイルス感染を防ぐためにも、基本的な手洗い・うがいなど、しっかりと

やっていますか？ 小さなことにも



免疫力を高める方法

- お風呂につかる
- 熱による殺菌効果
- よく笑う
- NK細胞が活性化し免疫力が向上



豆知識



Q, 喉が痛い時に食べるというものは？

A. 1. りんご 2. シモン 3. ブロッコリー
効果などは抗菌作用、そして炎症を鎮める

Q, 左足が痛い時、荷物はどちらの手で持つのがいいでしょうか？

A. 1. 左手で持つ 2. 右手で持つ 3. 両手で持つ
左足が痛い場合、荷物は右手で持つことで体のバランスをとるのに役立ちます。



寒いから、体調に気をつけて

